

工 事 仕 様 書

工事名称	三原市立第三中学校トイレ改修工事
工事場所	三原市宮沖三丁目
工事内容	第三中学校南校舎トイレを乾式トイレに改修する。 [工事概要] (1)建築工事 トイレの乾式化 3箇所 施工面積104.5㎡ (2)電気設備工事 一式 (3)機械設備工事 一式
準 則	公共建築工事標準仕様書(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編)最新版, 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編)最新版, 建築物解体工事共通仕様書・最新版 (国土交通省官房官庁営繕部監修) に基づき施工する。
関係法令等	この工事に当たっては、次の関係法令その他に基づいて施工する。 ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律, 同施行令, 同施行規則 ・労働安全衛生法, 同施行令, 同施行規則 ・建設工事公衆災害防止対策要綱 ・大気汚染防止法 ・その他関係法令
疑義変更	本設計図書は、設計の概要を示すものであり、詳細部等について技術的必要事項は明記なくとも完全に施工すること。 施工に際して疑義を生じた場合、または軽微な変更を必要とする場合には、速やかに係員と協議し、監督員の指示により施工すること。ただし、これらに於いて請負金額の増減はなきものとする。
提出書類	施工に先立ち、工事工程表、仮設計画図及び監督員の指示する書類を提出し、監督員の承認を受けること。商品名及び製造者名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督員の承諾を受けるものとする。また、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を提出して監督員の承諾を受けるものとする。
工 期	本工事は請負契約締結の後、令和2年3月25日をもって工期とする。このうち検査期間として13日間を見込んでいる。
そ の 他	・工事期間中は付近交通の安全を図ると共に、必要な場合には交通整理誘導員を配置し事故及び危険防止に努めること。 ・官公署その他への手続きは受注者の負担で遅滞なく行うこと。 ・第三者災害防止及び飛散防止対策のため、必要に応じて監督員の指示する範囲に、バリケード等を設置すること、また苦情等発生した場合にはこれに対応すること。 ・施工箇所周囲の備品、機器等の養生、清掃等については十分にこれを行うこと。 ・工事に必要な電気・水等は、受注者で準備すること。 ・改修場所が学校であるため授業の妨げにならないように改修すること。 ・工程については学校関係者及び監督員と協議すること。 ・工事車両搬出入を円滑に行うと共に第三者との接触事故を防止する為、誘導員(1名以上)を大型車両搬出入時には配置させること。 ・安全上必要と認められる場所には監督員の指示により、仮設間仕切(仮囲い)等を設置すること。 ・施工箇所周囲の備品、機器等の養生、清掃等については十分にこれを行うこと。 ・設備埋設配管においては図面明記されている箇所について撤去すること。 ・シーリング材よりPCBが検出された場合は適切な方法で撤去を行い指定場所に運搬すること。 ・廃石綿等が発見された場合は、建築物解体工事共通仕様書のアスベスト含有建材の除去等に基づき、適切に除去を行うこと ・図面明記の無い既存給排水配管等及び既設ガス配管は切り離して撤去すること。 ・以下の設計図面は、A2版をA3版に縮小している。(縮小率約70.7%)

図面リスト

意匠圖

[illegible]

電 氣 図

[illegible]

機械図

[illegible][illegible]

設 計 概 要											
工事名称		三原市立第三中学校トイレ改修工事									
建 築 主		住 所		広島県三原市港町三丁目5番1号							
		氏 名		三原市 市長 天満 祥典							
敷地概要		工事場所		広島県三原市宮沖3丁目15-2							
		用途地域		第一種住居地域							
		防火地域		指定なし							
		その他地域指定		なし							
		容積率等		建ぺい率 ー% (ー%) 容積率 ー% (ー%)							
		道 路									
		行政機関		確認申請： 消防：							
		施工者住所・氏名		未定							
主要用途		学校（防火対象物区分 7項）									
工事種別		改修									
面 積		敷地面積		11.068.00㎡							
		建築面積		専門教室棟 928.01㎡							
		延床面積		専門教室棟 1834.29㎡							
棟別概要											
		番 号		①専門教室棟							
		用 途		学校							
		耐火種別		耐火建築物							
		工事種別		改修							
		構 造		構 造		RC造					
				階 数		地上3階建て					
				基 礎		既製コンクリート杭					
		仕 上		屋 根		・アスファルト露出防水					
				外 壁		・コンクリート打放し ・アクリルリシン吹付					
				建築面積		928.01㎡					
		床面積		3 階		524.15㎡					
				2 階		524.15㎡					
				1 階		785.99㎡					
				計		1834.29㎡					
				最高の高さ (m)		12.150m					
				最高軒高 (m)		11.550m					
						0.750m					
		附属工事		外構工事		ー					
				電気設備工事		照明					
				機械設備工事		給排水,衛生,換気					
		別途工事		その他							
		その他									

御注文先 三原市 御承認 記事

中電技術コンサルタント株式会社

建設コンサルタント登録 3 第378号
1級建築士事務所 登録18(1)第1252号
1級建築士登録 第 293655 号 藤本 誠二

校閲 藤本 誠二
設計 小笠原 航

工事名称 三原市立第三中学校トイレ改修工事
図面番号 A-03
図面名称 建築改修工事特記仕様書 2
縮尺 1/50

設計年月日 2019.10.

※A3：70.7%縮小

Form containing multiple sections for construction specifications, including tables for materials, dimensions, and performance requirements. The form is organized into columns for different parts of the building and rows for specific construction details.

※A3: 70.7% 縮小

※A3：70.7%縮小

[illegible]

※A3：70.7%縮小

御注文先

三原市

御承認

記事



中電技術コンサルティング株式会社
広島市南区出汐 2丁目 3番95号 TEL (082) (055) 5501-8

建設コンサルタント登録 3 第378号
1 建設業士事務所 登録18(1) 第1252号
第 239865 号 熊本 誠二

1 建設業士登録
第 22222 号 小笠原 勲

校図



設計年月日
2019.10.

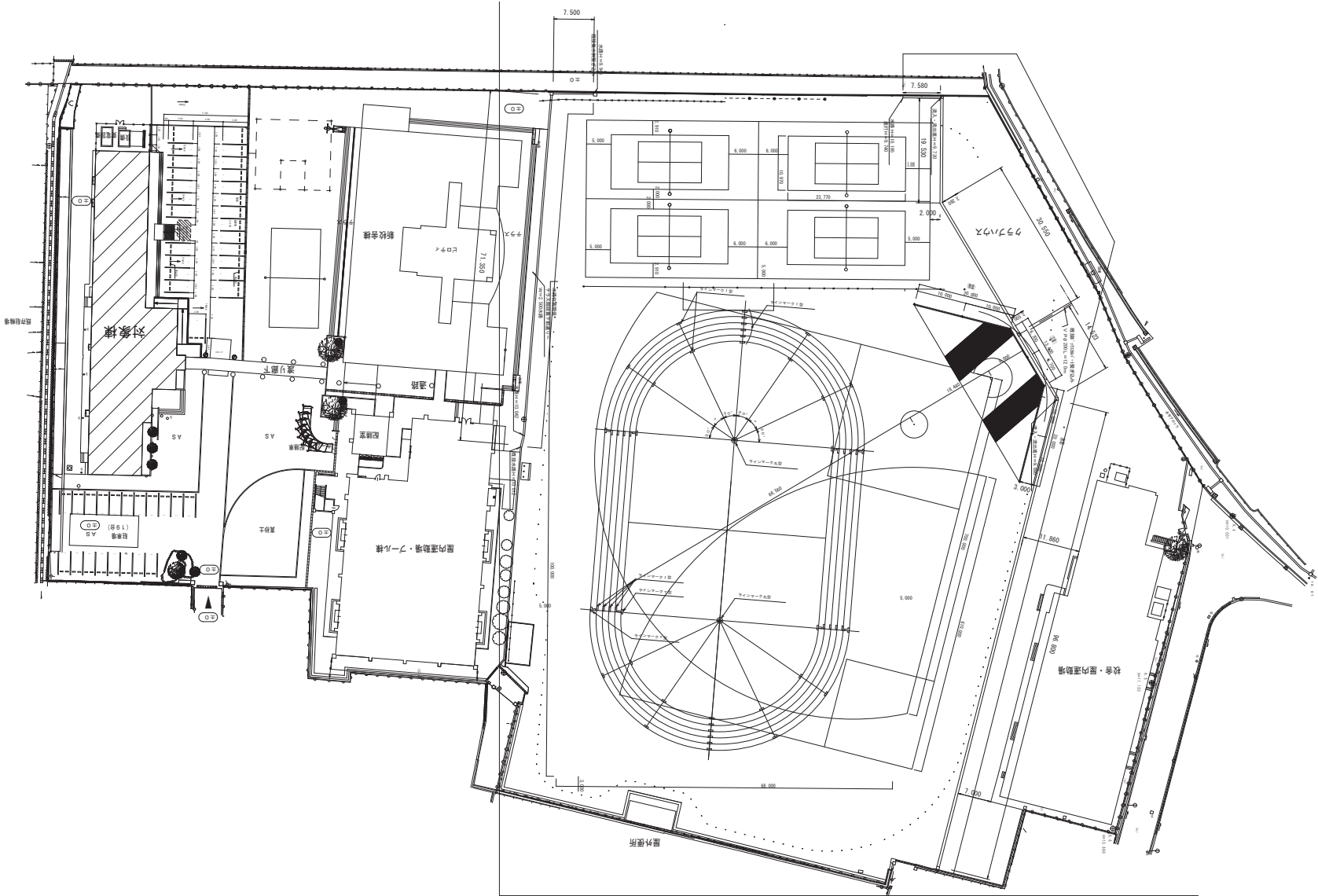
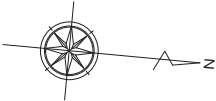
図面名称
配置図

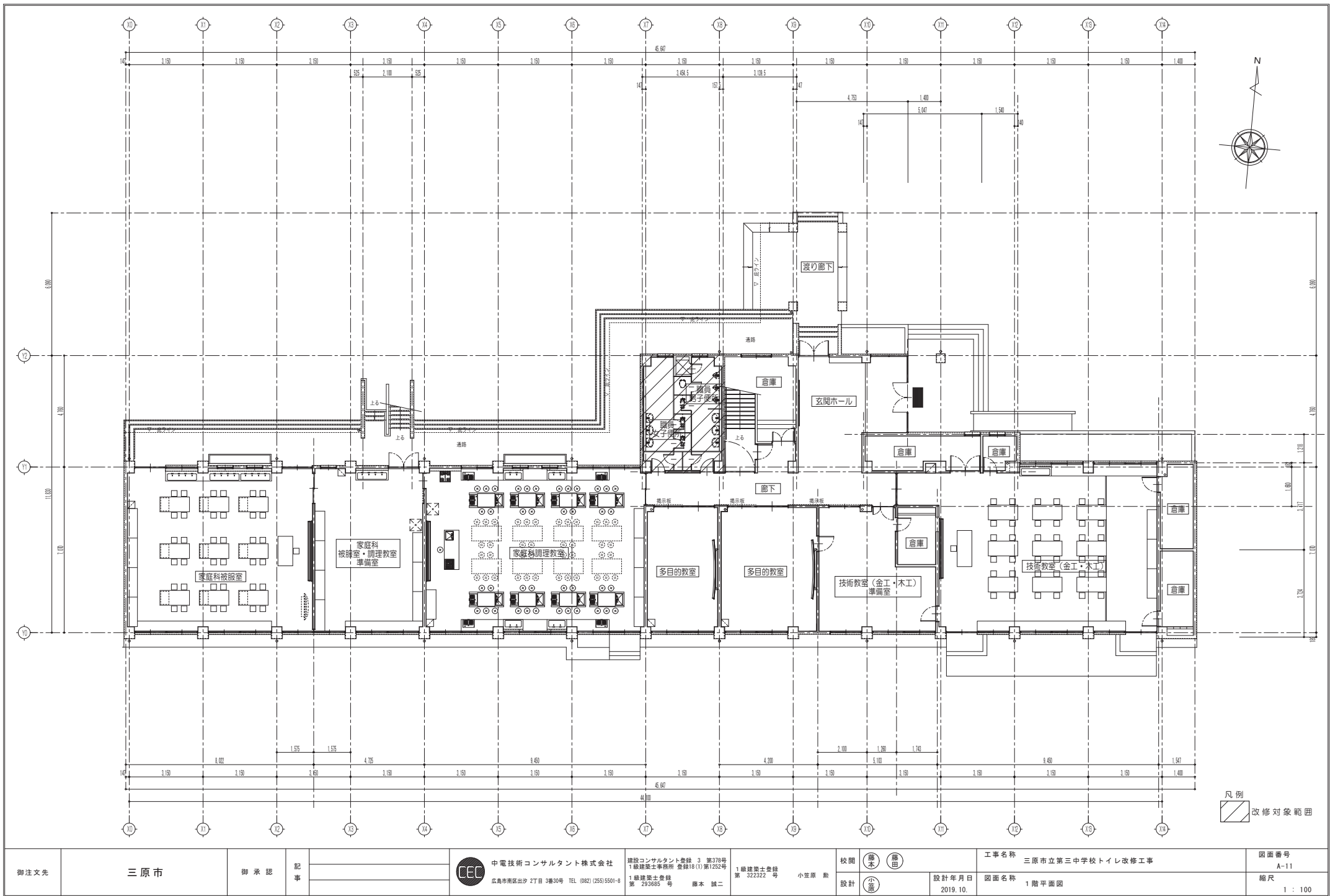
工事名称
三原市立第三中学校トイレ改修工事

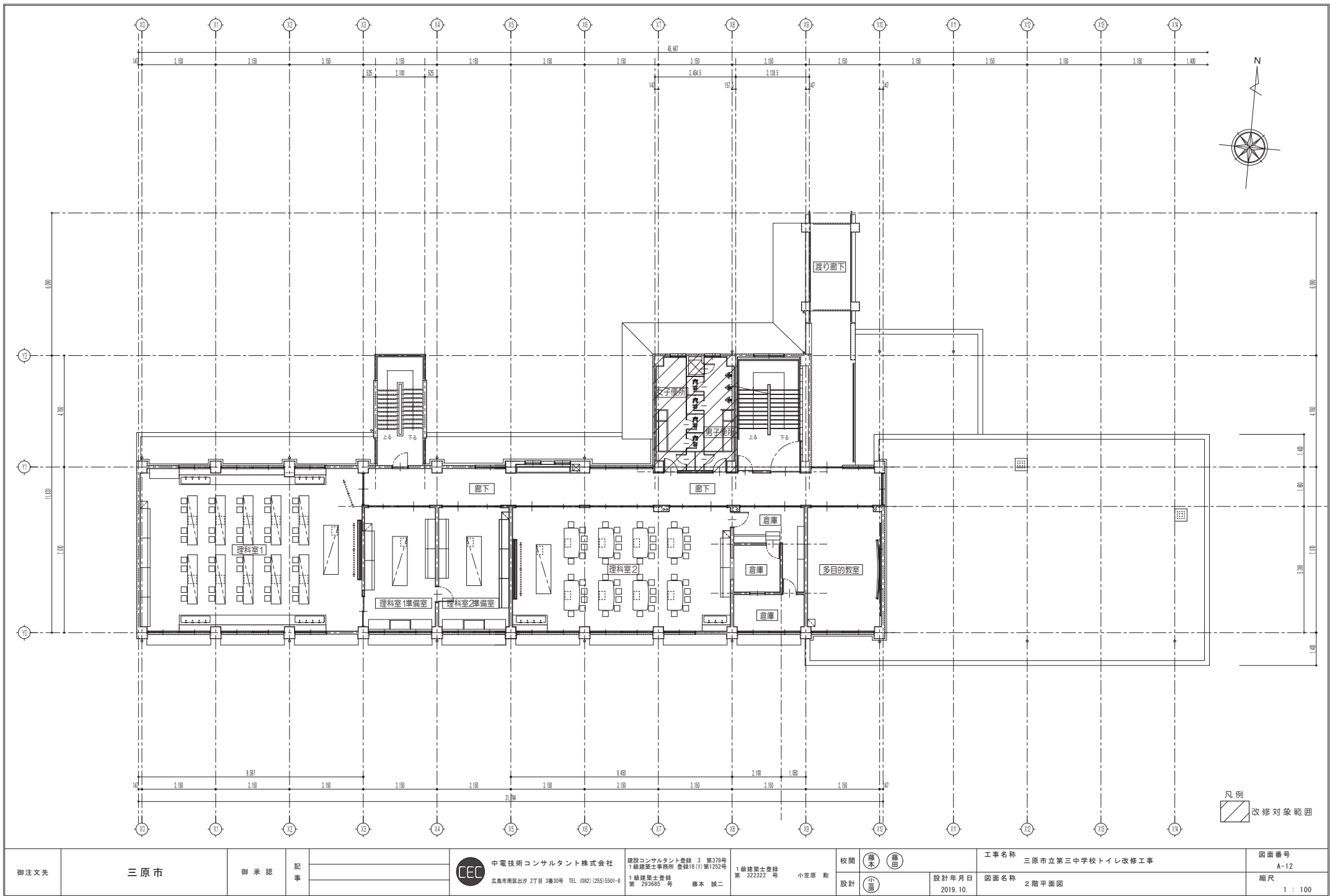
図面番号
A-09

縮尺
1 : 600

※A3 : 70.7%縮小

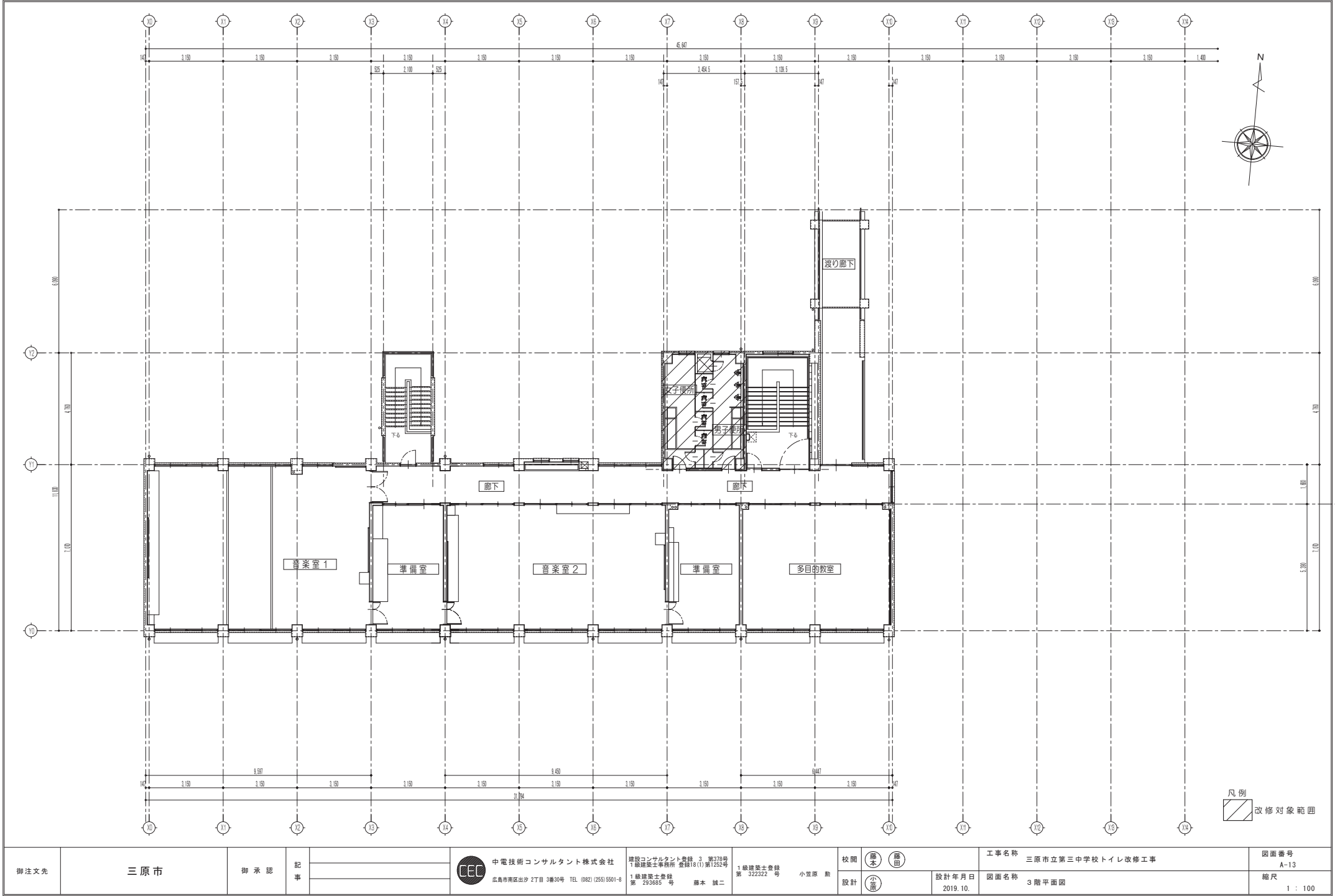






御注文先	三原市	御承認	記事	 中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (25)5501-8	建設コンサルタント登録 3 第378号 1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第 293685 号 藤本 誠二	1級建築士登録 第 322322 号 小笠原 勲	校閲		工事名称 三原市立第三中学校トイレ改修工事	図面番号 A-12
							藤本 藤田			
							設計	設計年月日 2019.10.		

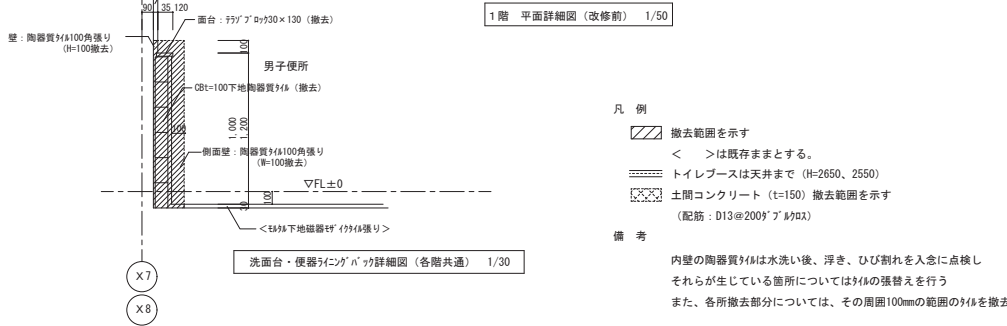
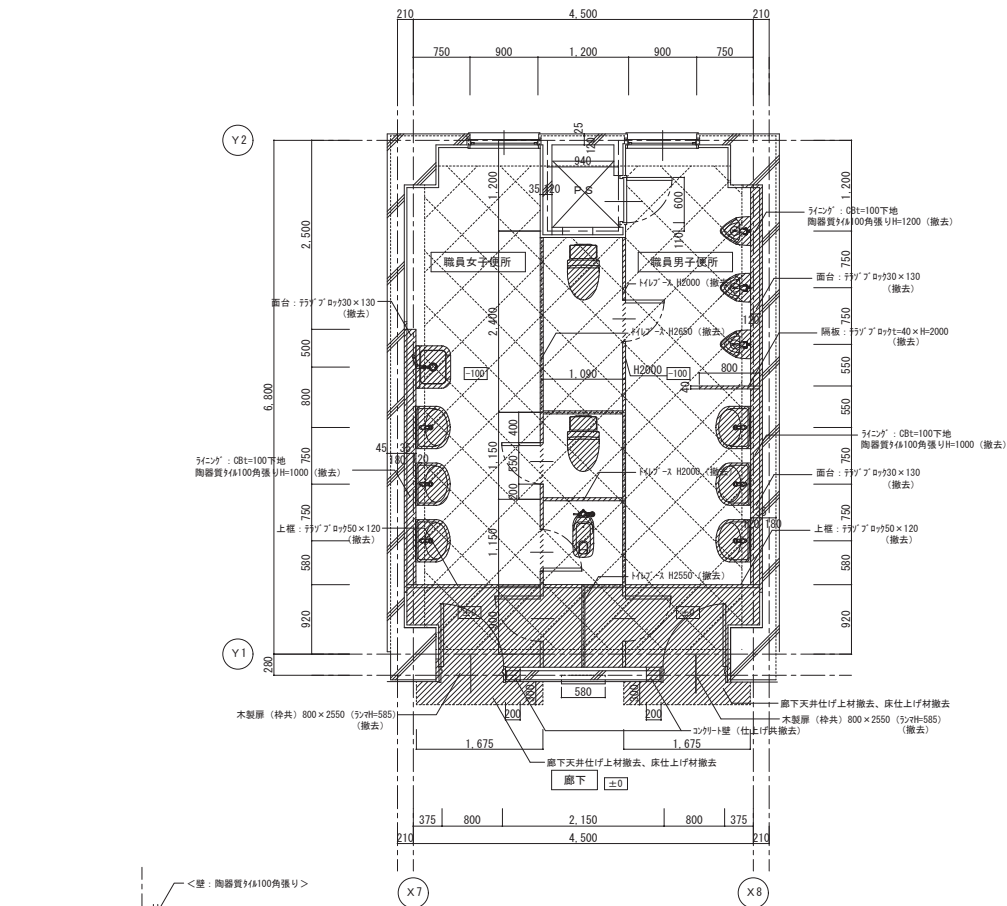
※A3 : 70.7%縮小



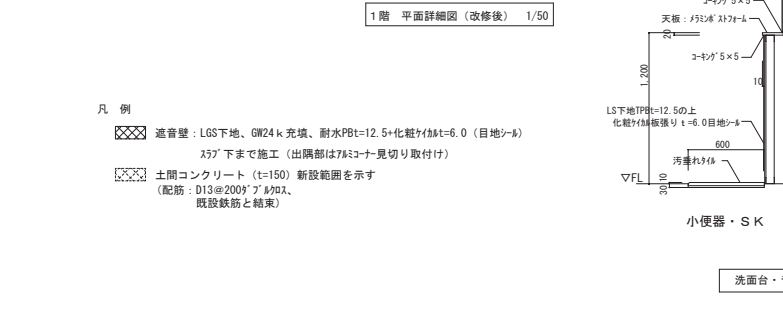
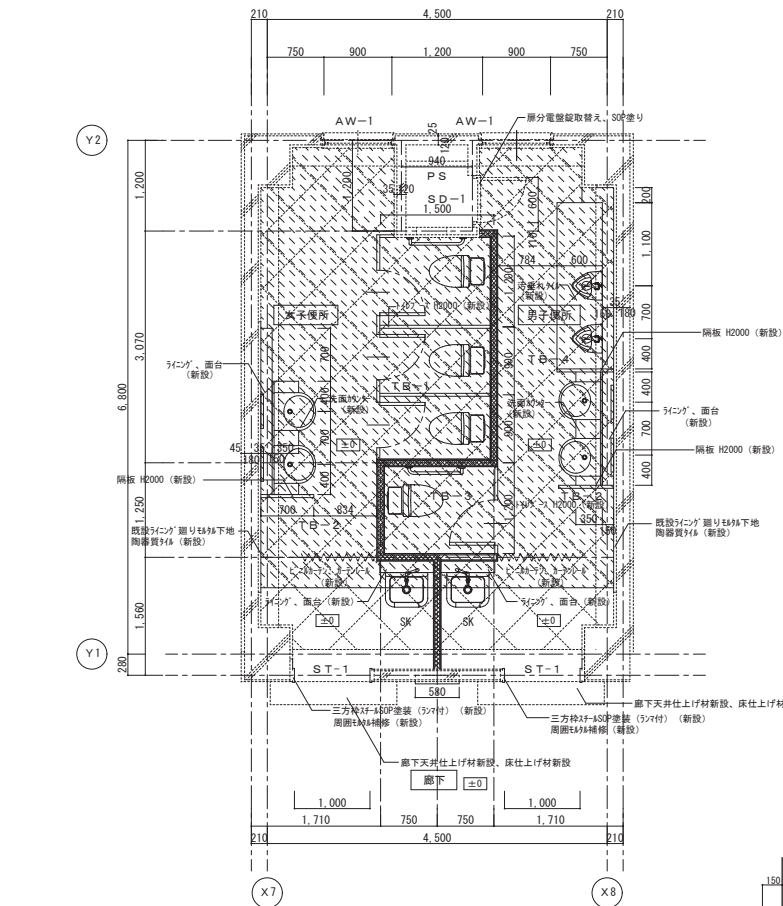
御 注 文 先	三 原 市	御 承 認	記 事	 中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL. (082) (255) 5501-8	建設コンサルタント登録 3 第378号 1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第 293685 号 藤本 誠二	校 間 藤 本 藤 田 小笠原 勲	工 事 名 称 三原市立第三中学校トイレ改修工事		図 面 番 号 A-13
							設 計 小 笠 原 2019. 10.	図 面 名 称 3 階 平 面 図	縮 尺 1 : 100

※A3 : 70.7%縮小

1階職員男子便所・女子便所平面詳細図(改修前)



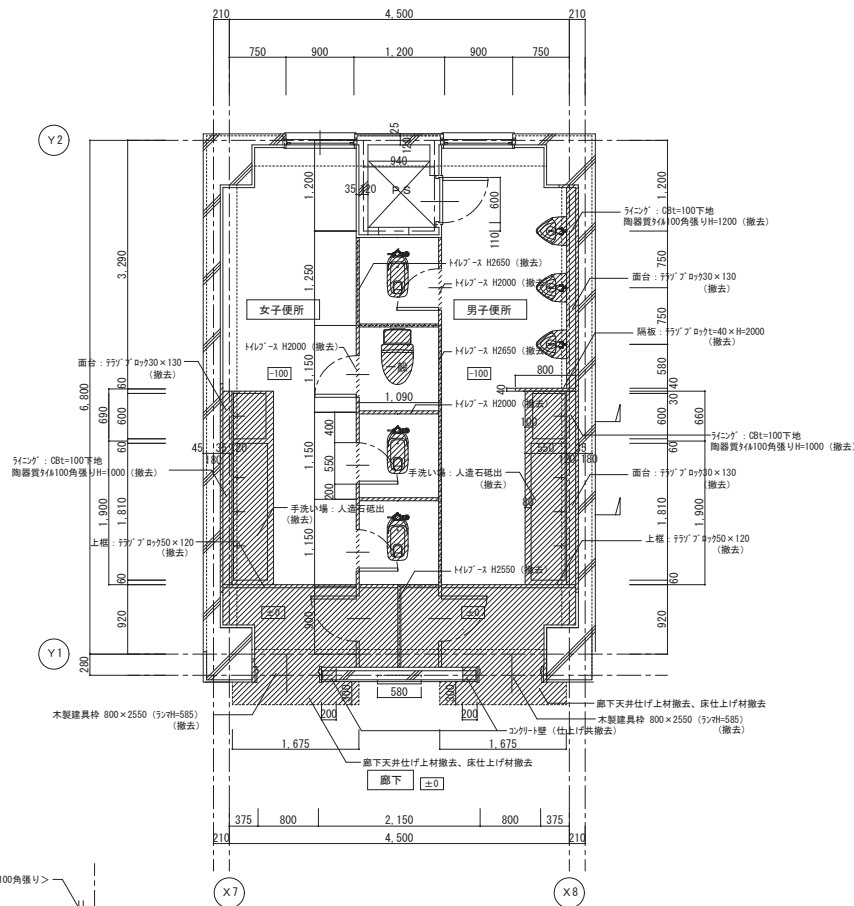
1階職員男子便所・女子便所平面詳細図(改修後)



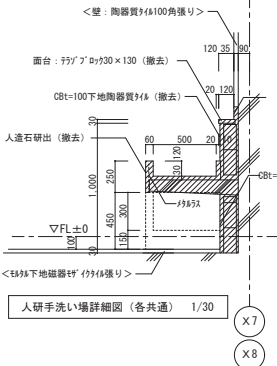
御注文先	三原市	御承認	記事	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出歩 2丁目 3番30号 TEL. (082) (255) 5501-8	建設コンサルタント登録 3 第378号 1級建築士事務所 登録18 (1) 第1252号 1級建築士登録 第 293685 号 藤本 誠二	校閲 藤本 藤田 設計 小宮 龍	工事名称 三原市立第三中学校トイレ改修工事 図面名称 1階男子便所・女子便所平面詳細図(改修前・後) 設計年月日 2019.10.	図面番号 A-14 縮尺 1 : 50

※A3 : 70.7%縮小

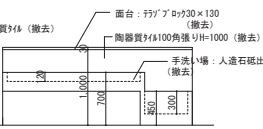
2階男子便所・女子便所平面詳細図(改修前)



2階 平面詳細図 (改修前) 1/50



人研手洗い場詳細図 (各共通) 1/30



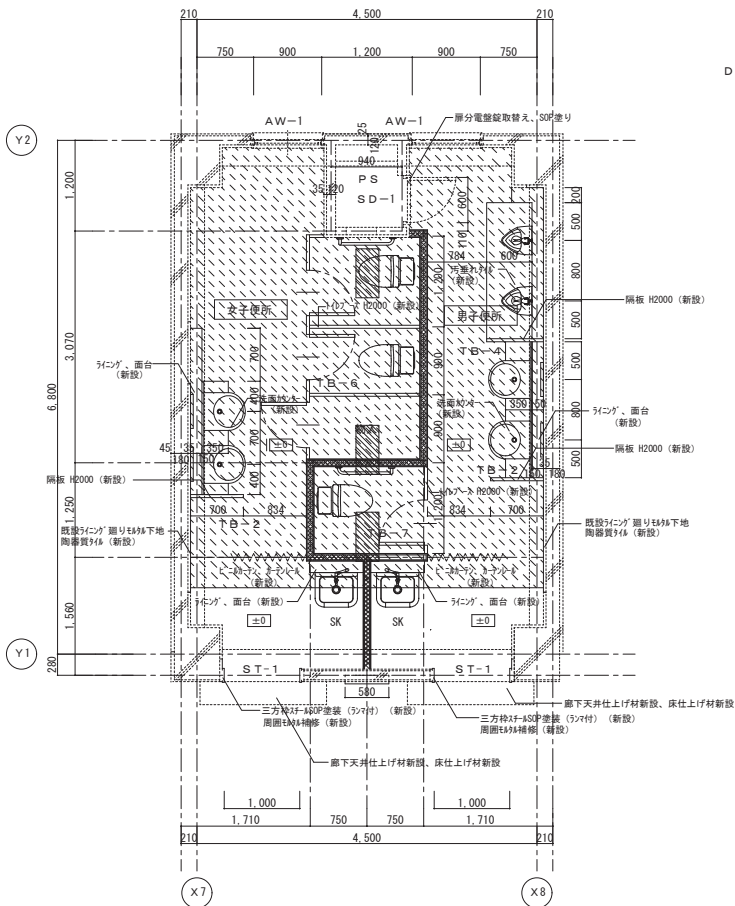
人造石研出手洗い場展開図 (各共通) 1/50

- 凡 例
- 撤去範囲を示す
 - < >は既存ままとする。
 - トイレブースは天井まで (H=2650、2550)

備 考

内壁の半磁器質タイルは水洗い後、浮き、ひび割れを入念に点検し
それらが生じている箇所についてはタイルの張替えを行う
また、各所撤去部分については、その周囲100mmの範囲のタイルを撤去する

2階男子便所・女子便所平面詳細図(改修後)



2階 平面詳細図 (改修後) 1/50

凡 例

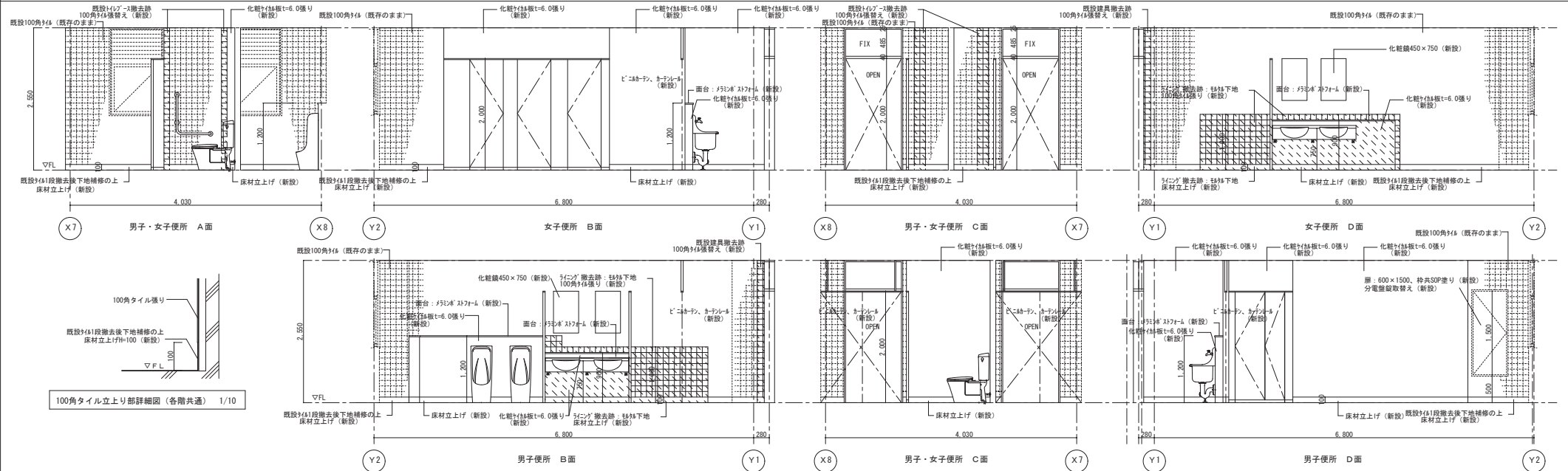
- 遮音壁：LGS下地、GW24k充填、耐水PBt=12.5+化粧タイル貼=6.0 (目地シール)
スラブ下まで施工 (出隅部は75°コーナー見切り取付け)
- 和便器穴塞ぎ (A57) 配筋の上コンクリート打
配筋：D10、D13交互@2009'ブルド
鉄筋は研り出しの上溶接継手 (片面10d)
- 床段差 (-100) 部材タイル嵩上げ
(溶接金網6Φ×100口)

御注文先	三原市	御承認	記事	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出歩 2丁目 3番30号 TEL. (082) (255) 5501-8	建設コンサルタント登録 3 第378号 1級建築士事務所 登録18 (1) 第1252号 1級建築士登録 第 293685 号 藤本 誠二	校閲 藤本 藤田 小笠原 勲	工事名称 三原市立第三中学校トイレ改修工事	図面番号 A-15
						設計 2019.10.	図面名称 2階男子便所・女子便所平面詳細図 (改修前・後)	縮尺 1 : 50

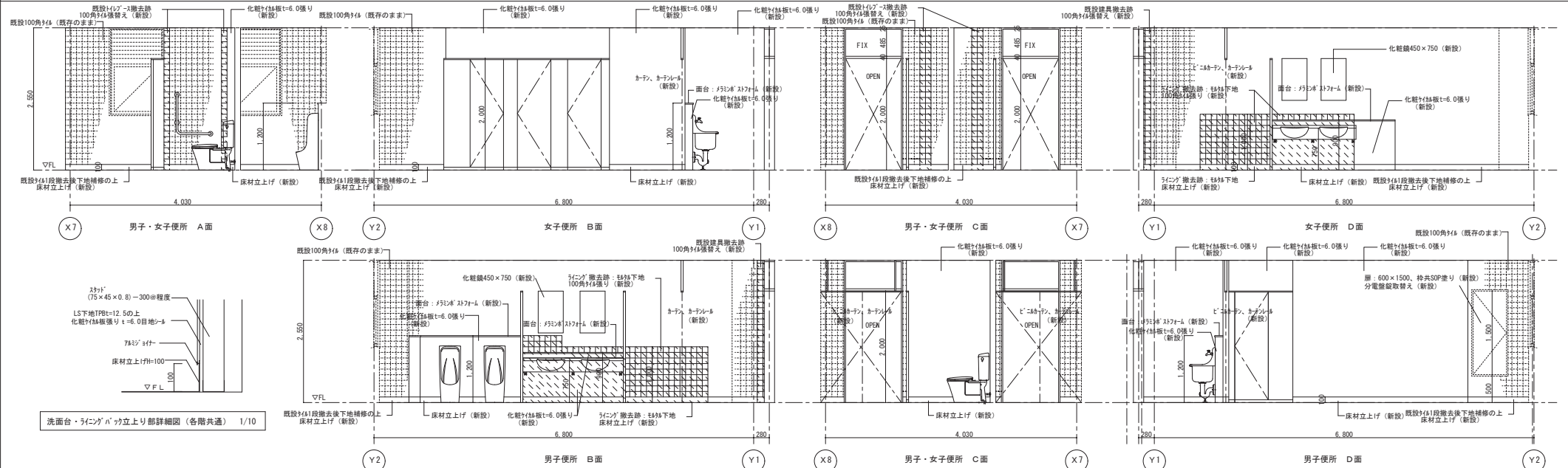
※A3 : 70.7%縮小

3階男子便所・女子便所平面詳細図(改修前)					3階男子便所・女子便所平面詳細図(改修後)											
凡 例 撤去範囲を示す < > は既存ままとする。 トイレブースは天井まで (H=2650、2550) 備 考 内壁の半磁器質タイルは水洗い後、浮き、ひび割れを入念に点検し それらが生じている箇所についてはタイルの張替えを行う また、各所撤去部分については、その周囲100mmの範囲のタイルを撤去する					凡 例 遮音壁：LGS下地、GW24k 充填、耐水PBT=12.5+化粧タイル貼=6.0（目地シール） スラブ下まで施工（出隅部は7&3/8コーナ見切り取付け） 和便器穴塞ぎ（スラブ配筋の上コーナ打） 配筋：D10、D13交互@2009mmスラブ 鉄筋は研り出しの上溶接継手（片面10d） 床段差（-100）部材タイル嵩上げ（溶接金網6Φ×100□）											
御注文先	三原市	御承認	記事	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出歩 2丁目 3番30号 TEL (082) (25)5501-8	建設コンサルタント登録 3 第378号 1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第 293685 号 藤本 誠二	1級建築士登録 第 322322 号 小笠原 勲	校閲 藤本 小笠原	工事名称 三原市立第三中学校トイレ改修工事	図面番号 A-16							
					設計年月日 2019.10.		図面名称 3階男子便所・女子便所平面詳細図（改修前・後）									
							縮尺 1 : 50									

1階職員男子便所・女子便所展開図(改修後)



2階、3階男子便所・女子便所展開図(改修後)

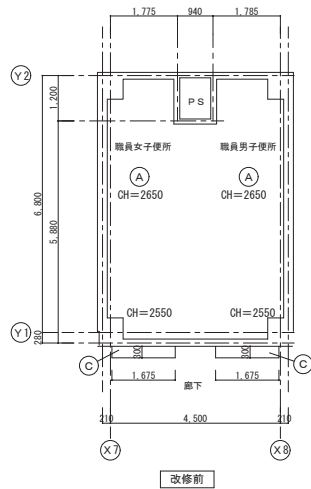


御注文先	三原市	御承認	記事	 中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	建設コンサルタント登録 3 第378号 1級建築士事務所 登録18(1) 第1252号 1級建築士登録 第 322322 号 小笠原 勲	校閲		工事名称 三原市立第三中学校トイレ改修工事	図面番号 A-17
						設計	設計年月日 2019.10.		
								図面名称 1～3階男子・職員女子・女子便所展開図（改修後）	縮尺 1：50

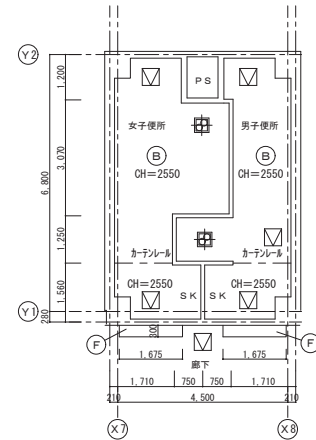
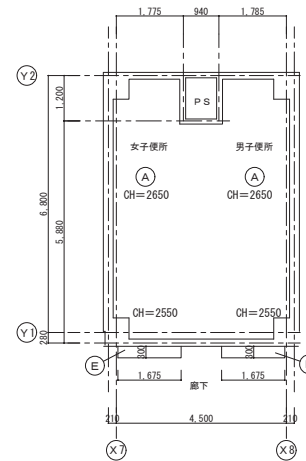
符 号	数 量	T B - 1	計 1	T B - 2	計 6	T B - 3	計 1	T B - 4	計 3	T B - 5
形 状										欠番
名 称		トイレブース		トイレブース		トイレブース		トイレブース		
枠見込・扉厚		40		40		40		40		
枠仕上・扉仕上		フジ化化粧張りフッ素 (木目調)		フジ化化粧張りフッ素 (木目調)		フジ化化粧張りフッ素 (木目調)		フジ化化粧張りフッ素 (木目調)		
金 物		3in トリセツジ・ラチ・スライク・スプルー開つなぎ スプルー市木・フック付戸当り		スプルー開つなぎ・スプルー市木		3in トリセツジ・ラチ・スライク・スプルー開つなぎ スプルー市木・フック付戸当り		スプルー開つなぎ・スプルー市木		
硝 子		壁取合7&1押出形材・附属金物一式		壁取合7&1押出形材・附属金物一式		壁取合7&1押出形材・附属金物一式		壁取合7&1押出形材・附属金物一式		
備考・設置場所		1階女子便所		1階、2階、3階男子、女子便所		1階男子便所		1階、2階、3階男子便所		
符 号	数 量	T B - 6	計 2	T B - 7	計 2			S T - 1	計 6	
形 状										
名 称		トイレブース		トイレブース				ランマFIX付三方枠		
枠見込・扉厚		40		40				185		
枠仕上・扉仕上		フジ化化粧張りフッ素 (木目調)		フジ化化粧張りフッ素 (木目調)				ｽﾌ-ｽOP		
金 物		3in トリセツジ・ラチ・スライク・スプルー開つなぎ スプルー市木・フック付戸当り		3in トリセツジ・ラチ・スライク・スプルー開つなぎ スプルー市木・フック付戸当り						
硝 子		壁取合7&1押出形材・附属金物一式		壁取合7&1押出形材・附属金物一式				透明ｽﾌｽｵt=4		
備考・設置場所		2階、3階女子便所		2階、3階男子便所				各階便所出入口		
符 号 数 量		既存 A W - 1	(既存のまま) 計 6	既存 S D - 1	(枠共塗装塗り替え) 計 3					
形 状										
名 称		ｶﾞﾗｽ付すべり出し窓		片開きアングル戸						
枠見込・扉厚		70		45						
枠仕上・扉仕上		アルミ		スチール 下地処理の上SOP塗り						
金 物		ｸﾚｰﾄﾞ・ﾌﾞﾗｯｸﾞﾋｰｽ・水切		ﾋﾞｰｸﾞﾄﾚｯｼﾝｸﾞ (既存のまま)・分電盤錠取替え						
硝 子		網入り透明ｶﾞﾗｽt=6.8		付属金物一式						
備考・設置場所		各階男子、女子便所		P S						
御 注 文 先	三 原 市	御 承 認	記 事					校 関	工 事 名 称	図 面 番 号
								藤 本	三 原 市 立 第 三 中 学 校 ト イ レ 改 修 工 事	A - 1 8
								藤 田		
								小 笠 原 勲	設 計 年 月 日	縮 尺
								小 笠 原	2 0 1 9 . 1 0 .	1 : 1 0 0
									図 面 名 称	
									建 具 表 (改 修 後)	

※A3：70.7%縮小

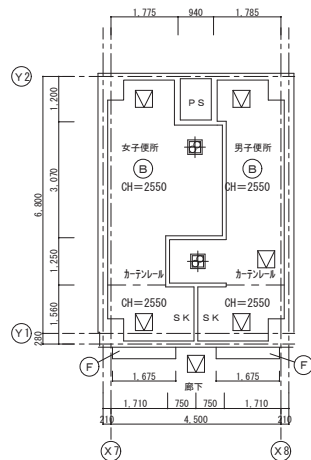
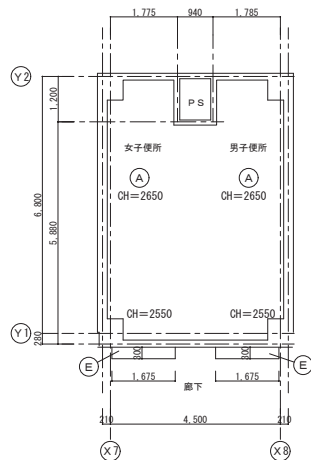
1 : 100



1 : 100



1 : 100



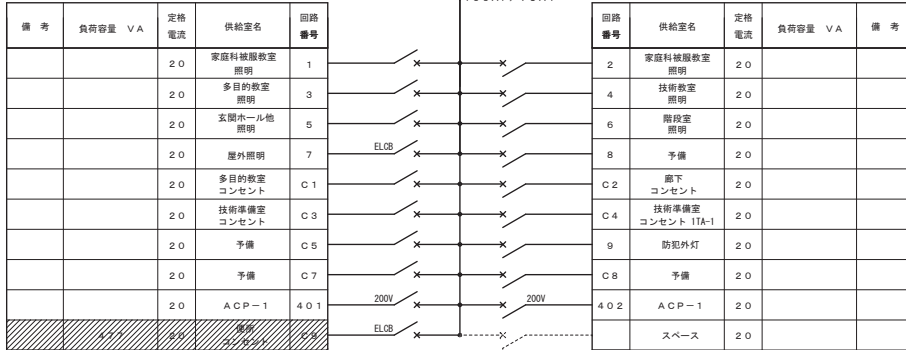
凡 例

符号	仕 上 げ
Ⓐ	F K t=4.0 底目地張り V E (下地共撤去)
Ⓑ	化粧石こうボード t=9.5 (下地共新設)
Ⓒ	ロックウール吸音板 t=9.0 (撤去) (下地既存のまま)
Ⓓ	ロックウール吸音板 t=9.0 (新設)
Ⓔ	化粧石こうボード t=9.5 (撤去) (下地既存のまま)
Ⓕ	化粧石こうボード t=9.5 (新設)
OH=2400	床からの天井高さを示す
☑	天井点検口 アルミ製450角 (天井同材仕上げ) 改修前: 撤去、改修後: 新設
⊞	天井隅 開口補強 350角 (新設)

※A3：70.7%縮小

取付場所	1階 廊下
分電盤名称	1 L A-1
キャビネット形式	屋内埋込壁掛型

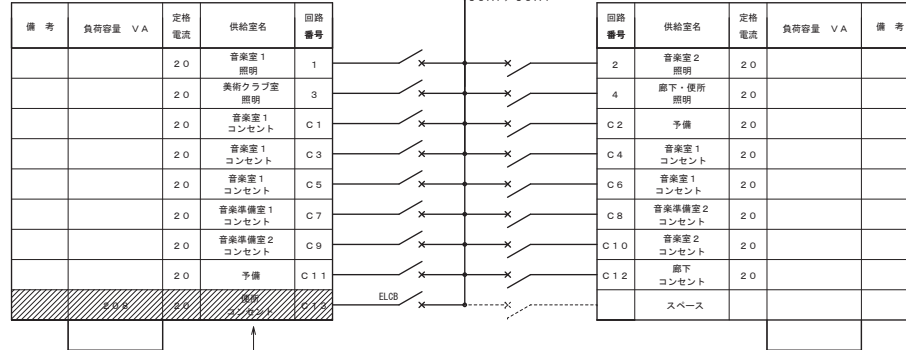
1φ3W 100/200V



分電盤 1 L A-1 単線接続図 (改修)

取付場所	3階 廊下
分電盤名称	3 L A-1
キャビネット形式	屋内埋込壁掛型

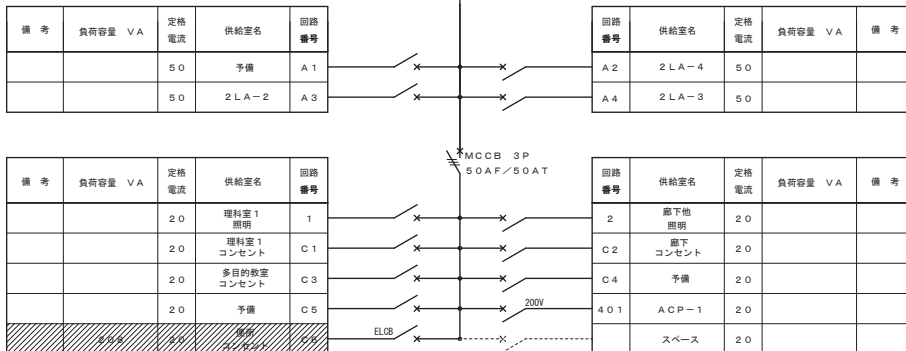
1φ3W 100/200V



分電盤 3 L A-1 単線接続図 (改修)

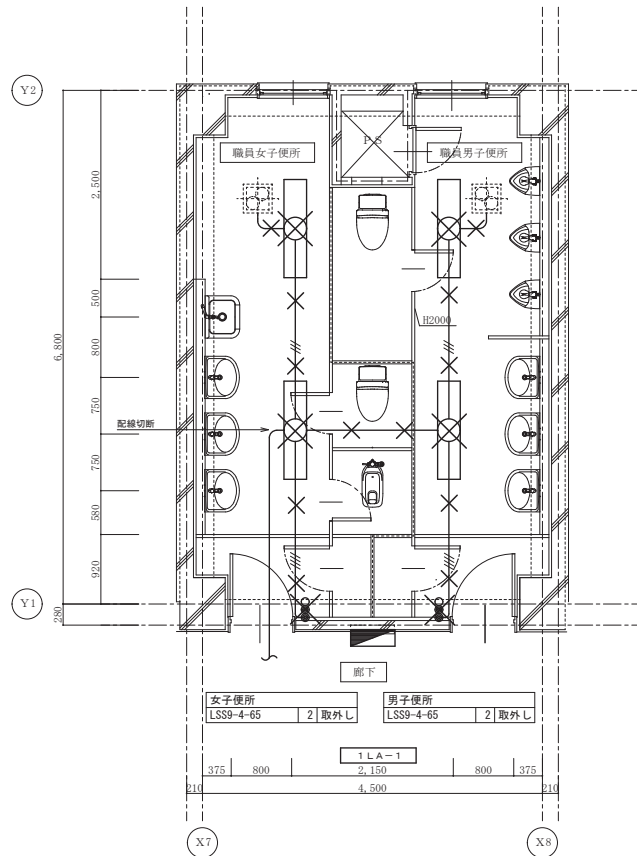
取付場所	2階 廊下
分電盤名称	2 L A-1
キャビネット形式	屋内半露出壁掛型 (上部ダクト付き)

1φ3W 100/200V

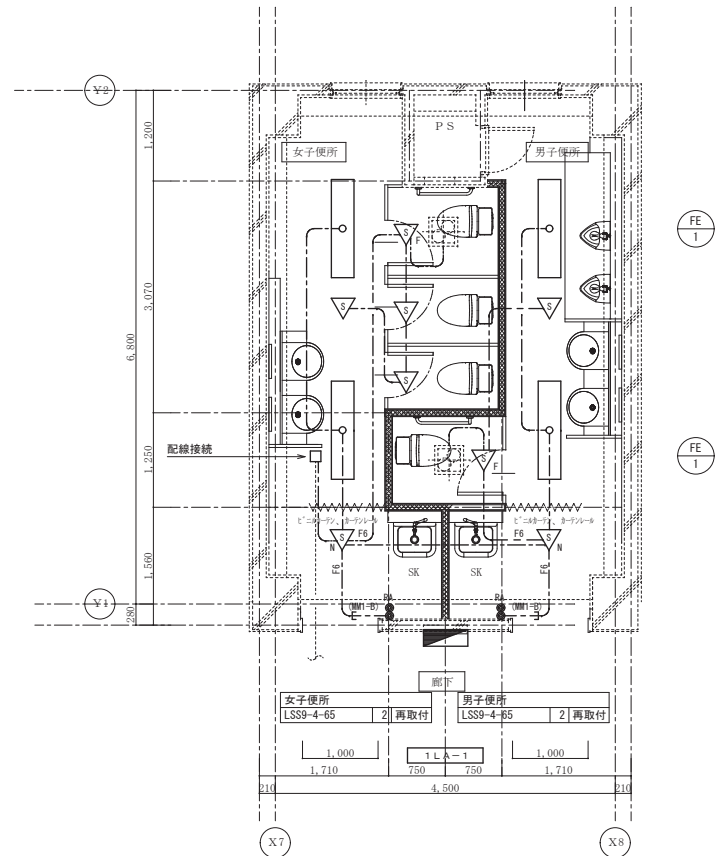


分電盤 2 L A-1 単線接続図 (改修)

：改修範囲を示す。



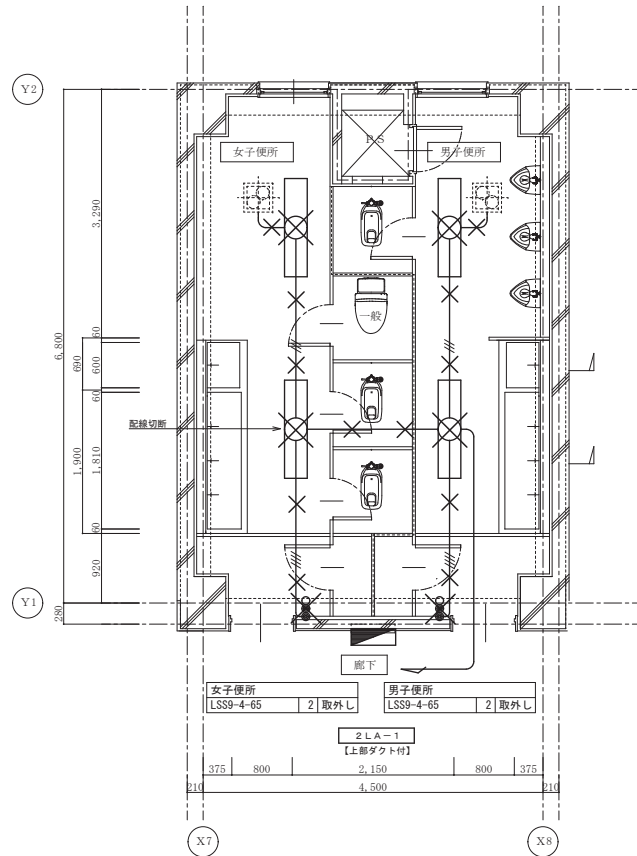
1階 電灯設備(照明)配線図(改修前) S: 1/50



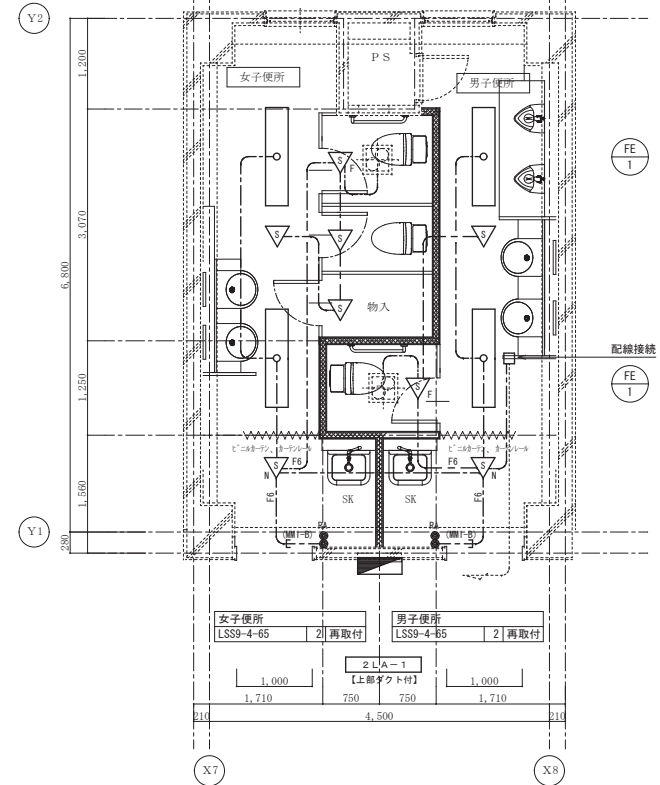
1階 電灯設備(照明)配線図(改修後) S: 1/50

凡 例	注 記
記 号 名 称 備 考	1. 図中特記なき配線・配管は、下記とする。
分電盤	IV 1.6×2 保護管(19)
照明器具 天井付	IV 1.6×3 保護管(19)
スイッチ 1P15A×1	IV 1.6×4 保護管(25)
スイッチ 位置表示灯外付 1P15A×1	
撤去を示す。	2. 打込み配管の箇所は、配線のみ撤去とする。

凡 例	注 記
記 号 名 称 備 考	1. 図中特記なき配線・配管は、下記とする。
分電盤	EEF 1.6-3C 保護管(PF16)
照明器具 天井付	EEF 1.6-3C×2 保護管(PF22)
人感センサ 観機	人感センサ内蔵形 点滅タイプ
人感センサ 子機	人感センサ内蔵形 点滅タイプ(他気配継接端子付)
人感センサ 子機	人感センサ内蔵形 点滅タイプ
熱線式自動スイッチ センサ別置形	自動・連続・切
位置ボックス	
	2. 図中内、破線は既設を示す。

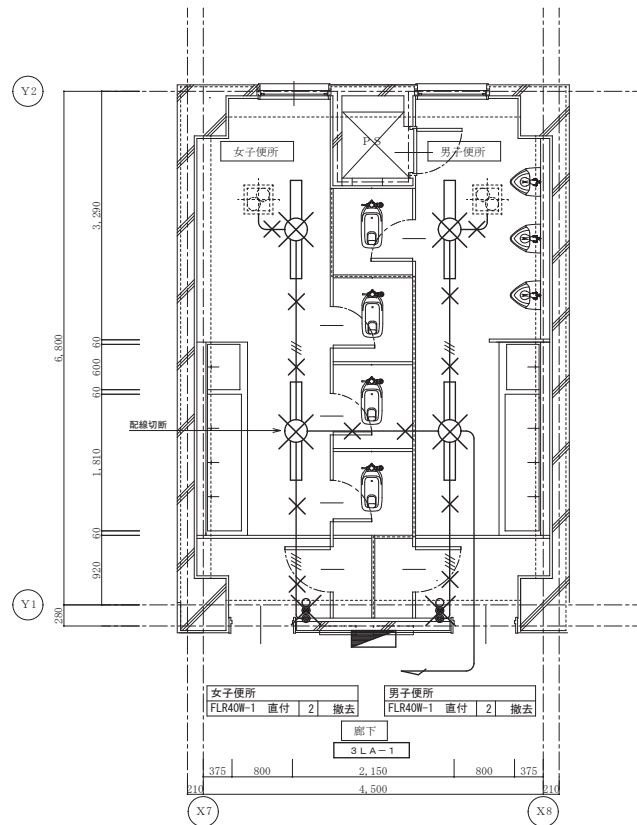


2階 電灯設備 (照明) 配線図 (改修前) S : 1/50

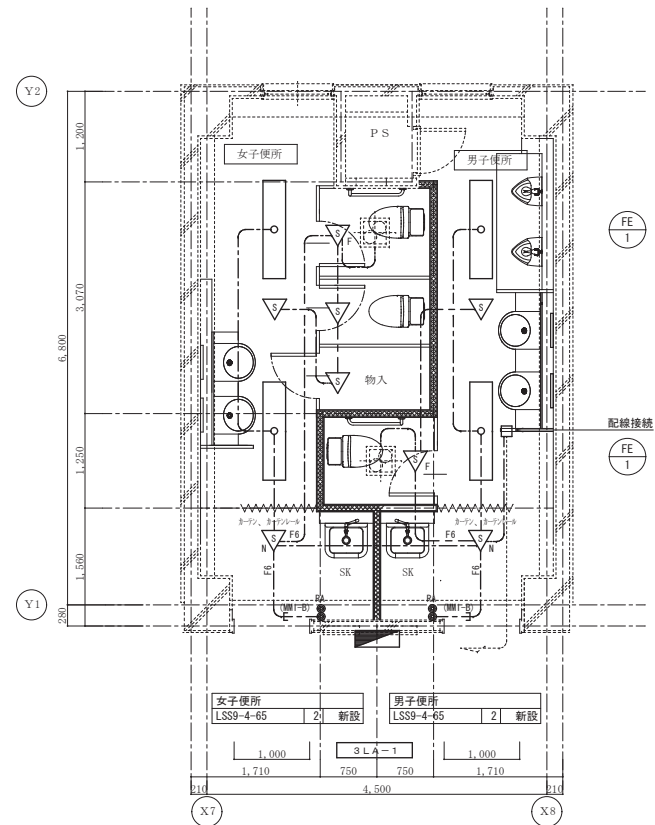


2階 電灯設備 (照明) 配線図 (改修後) S : 1/50

御注文先	三原市	御承認	記事		 中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	建設コンサルタント登録 3 第378号 1級建築士事務所登録 18(1)第1252号 1級建築士登録 第 293665 号 藤本 誠二	1級建築士登録 第 322322 号 小室原 勲	校閲 	工事名称 三原市立第三中学校トイレ改修工事	図面番号 E-04
					設計年月日 2019.07.	図面名称 2階 電灯設備 (照明) 配線図 (改修前・後)	縮尺 1 : 50			



3階 電灯設備(照明)配線図(改修前) S: 1/50



3階 電灯設備(照明)配線図(改修後) S: 1/50

御注文先

三原市

御承認

記事

中電技術コンサルタント株式会社
広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8建設コンサルタント登録 3 第378号
1級建築士事務所 登録18(1)第1252号
1級建築士登録 第 293688 号 藤本 誠二

1級建築士登録 第 322322 号 小笠原 勲

校 関

藤本

藤田

設計

小笠原

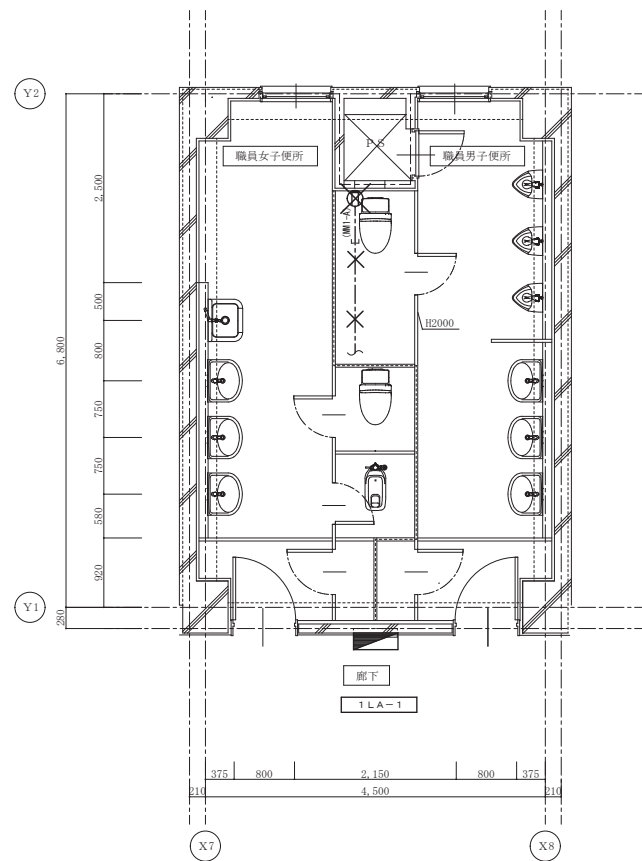
設計年月日
2019. 07.

工事名称 三原市立第三中学校トイレ改修工事

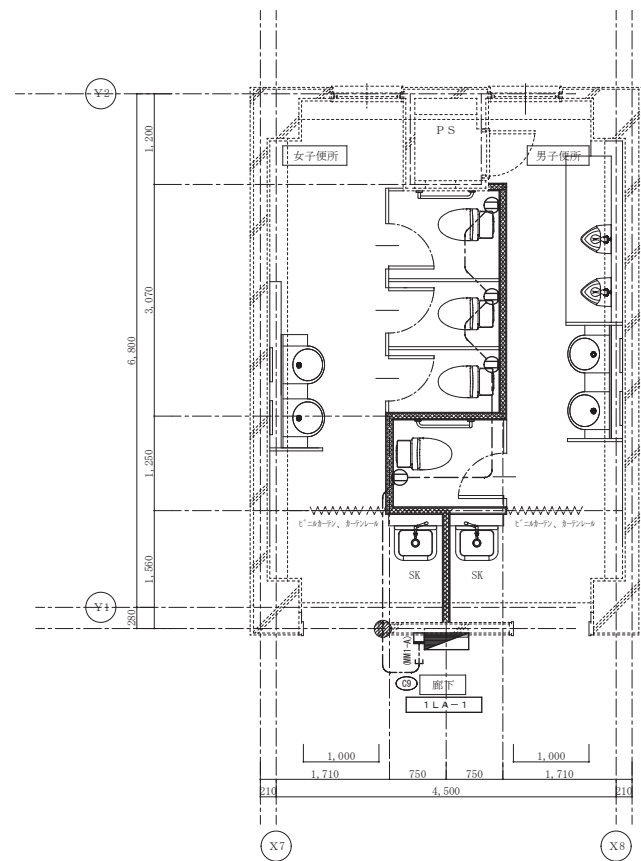
図面名称 3階 電灯設備(照明)配線図(改修前・後)

図面番号
E-05縮尺
1 : 50

※A3: 70.7%縮小



1階 電灯設備 (コンセント) 配線図 (改修前) S : 1/50

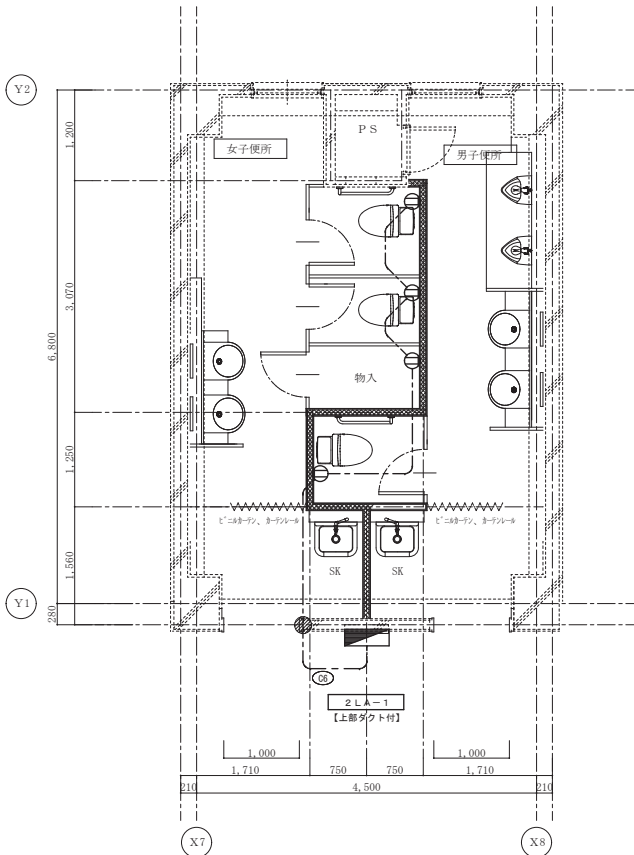


1階 電灯設備 (コンセント) 配線図 (改修後) S : 1/50

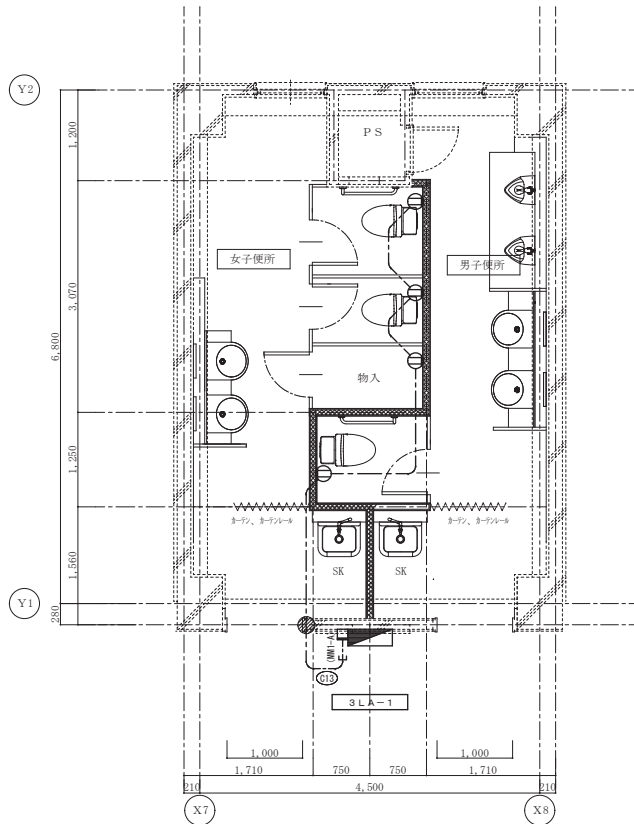
凡 例	注 記
記 号 名 称 備 考	1. 図中特記なき配線・配管は、下記とする。
分電盤	--- VVF 2.0-3C
コンセント 2P15A (ET付) × 2	--- 1種金属線び
撤去を示す。	

凡 例	注 記
記 号 名 称 備 考	1. 図中特記なき配線・配管は、下記とする。
分電盤	--- EEF 2.0-3C 保護管 (PF22)
コンセント 2P15A (ET付) × 2	--- 1種金属線び
位置ボックス	カバープレート止め
防火区画貫通処理	φ50

御 注 文 先	三 原 市	御 承 認	記 事	 中 電 技 術 コ ン サ ル タ ン ト 株 式 有 限 公 司 広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	建設コンサルタント登録 3 第378号 1級建築士事務所 登録18(1) 第1252号 1級建築士登録 第 293685 号 麻 本 誠 二	1級建築士登録 第 322322 号 小笠原 勲	校 関	藤 本 藤 田	工 事 名 称	三 原 市 立 第 三 中 学 校 ト イ レ 改 修 工 事	図 面 番 号
							設 計	小 笠 原	設 計 年 月 日	2019. 07.	図 面 名 称

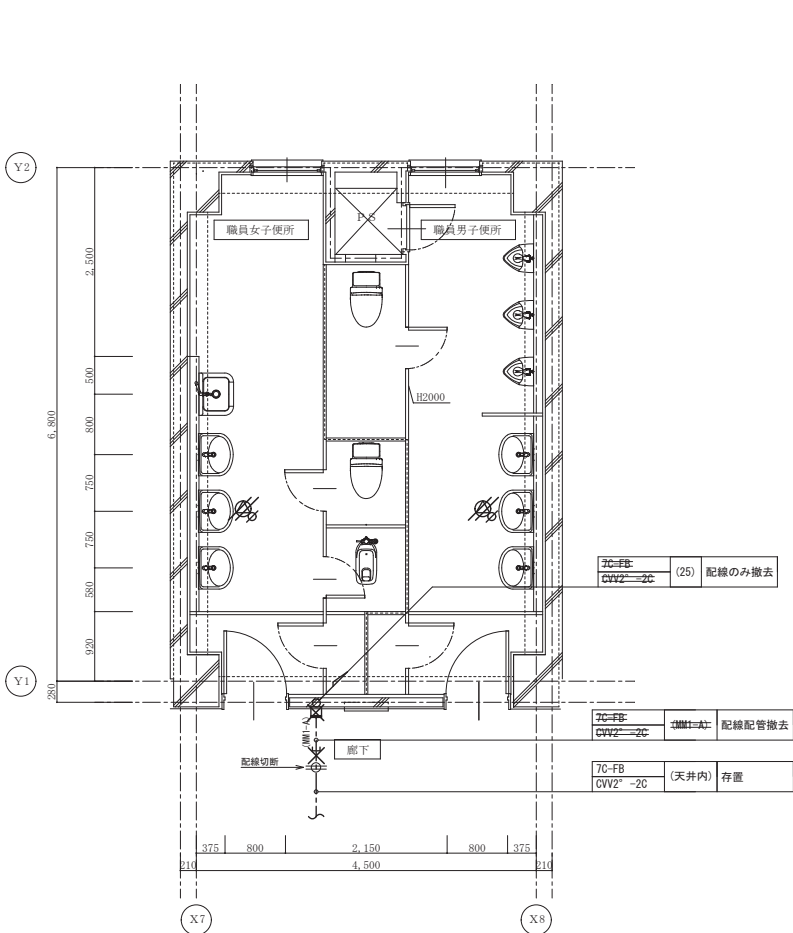


2階 電灯設備(コンセント)配線図(改修後) S:1/50



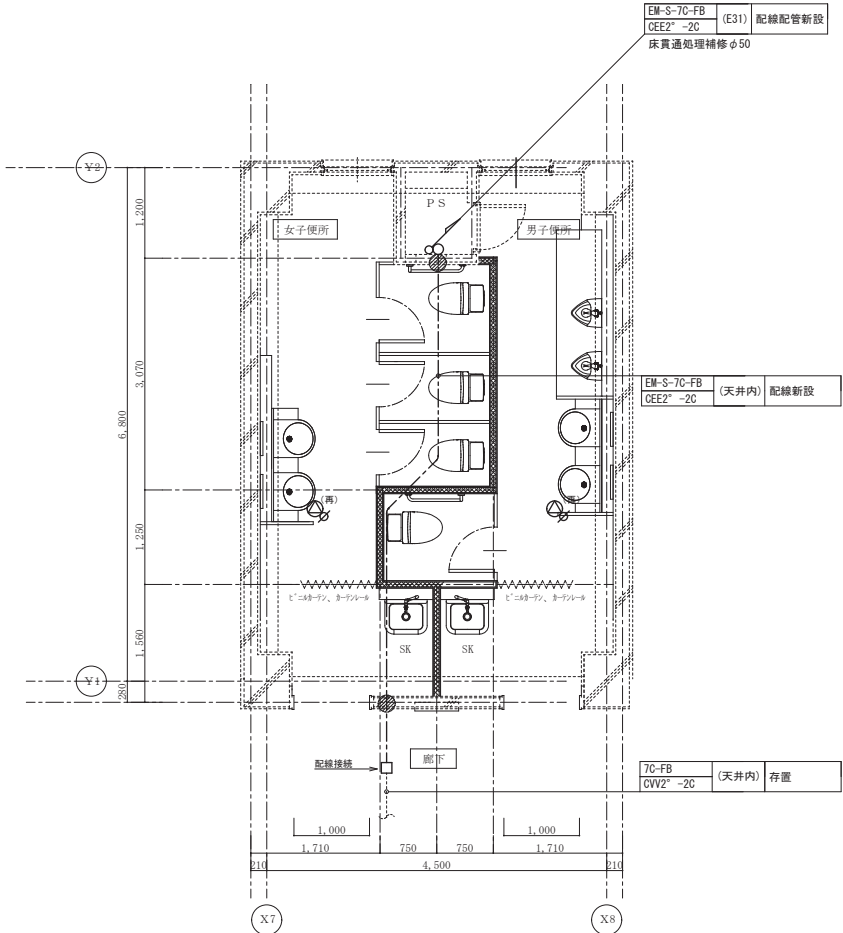
3階 電灯設備(コンセント)配線図(改修後) S:1/50

御注文先	三原市	御承認	記事	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐2丁目3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	建設コンサルタント登録 第3378号 1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第293685号 藤本 誠二	1級建築士登録 第322322号 小笠原 勲	校閲 藤本 藤田 設計 小笠原	工事名称 三原市立第三中学校トイレ改修工事 設計年月日 2019.07.	図面名称 2、3階 電灯設備(コンセント)配線図(改修後)	図面番号 E-07 縮尺 1:50
------	-----	-----	----	---	--	------------------------	--------------------------	---	----------------------------------	----------------------------



1階 拡声・テレビ共同受信設備配線図(改修前) S:1/50

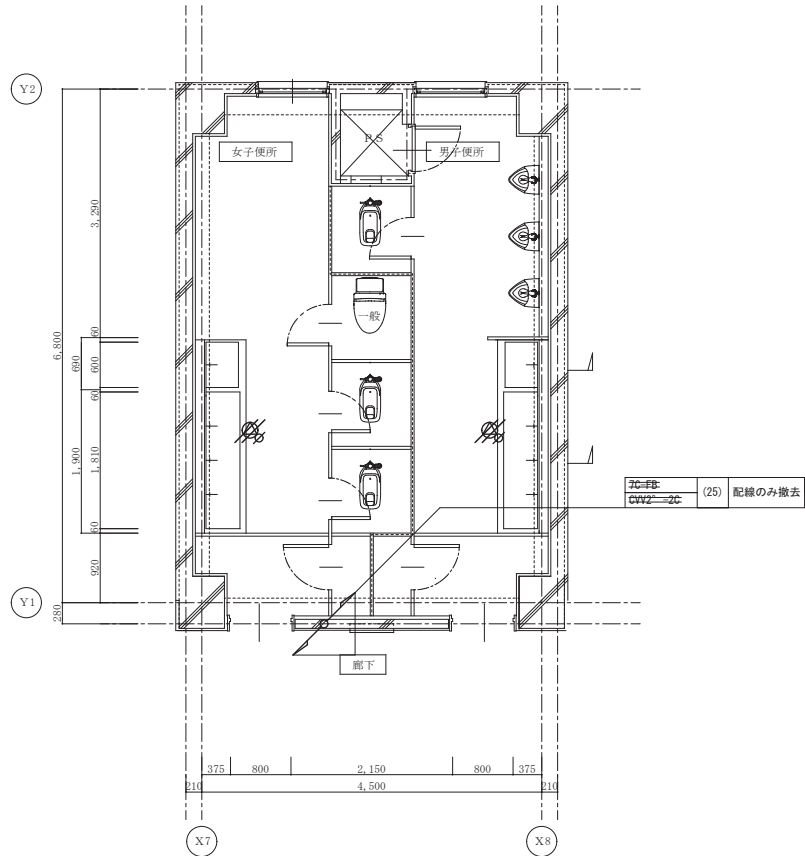
凡 例	注 記
記 号 名 称 備 考	1. 図中特記なき配線・配管は、下記とする。
テレビ機器収容箱	--- WVF 2.0-3C
天井スピーカ ATT付	--- 1種金属線び
位置ボックス	カバープレート止め
撤去を示す。	2. 打込み配管の箇所は、配線のみ撤去とする。
取外しを示す。	



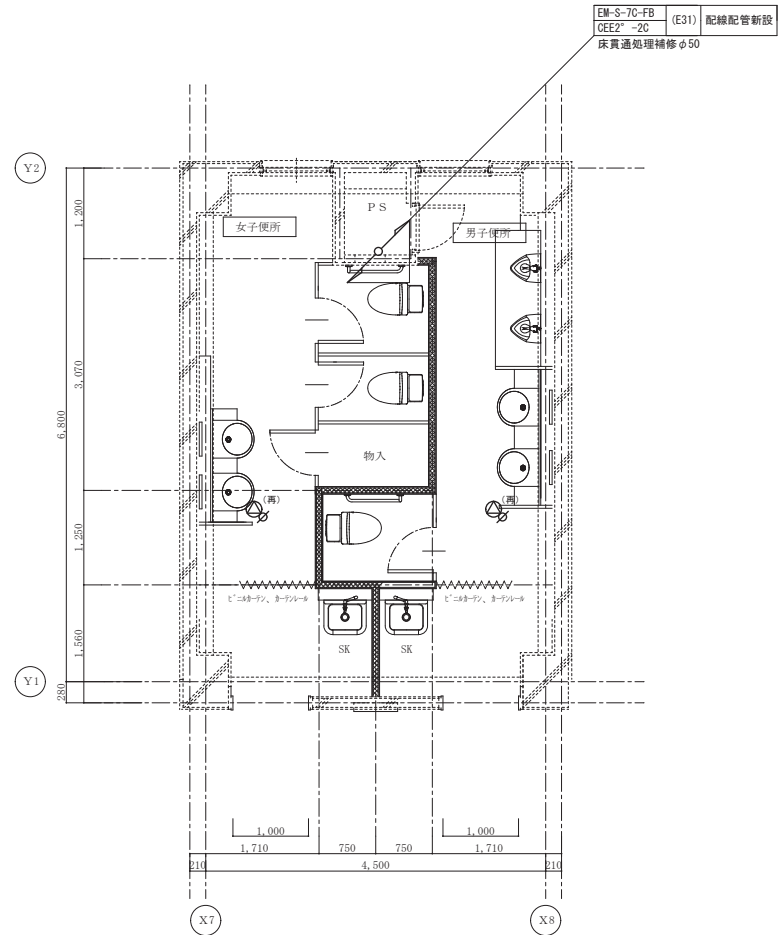
1階 拡声・テレビ共同受信設備配線図(改修後) S:1/50

凡 例	注 記
記 号 名 称 備 考	1. 図中特記なき配線・配管は、下記とする。
テレビ機器収容箱	--- 1種金属線び
天井スピーカ ATT付	
位置ボックス	カバープレート止め
位置ボックス	
丸ボックス	
防火区画貫通処理 φ50	
(再) 再取付を示す。	
	2. 図中内、破線は既設を示す。

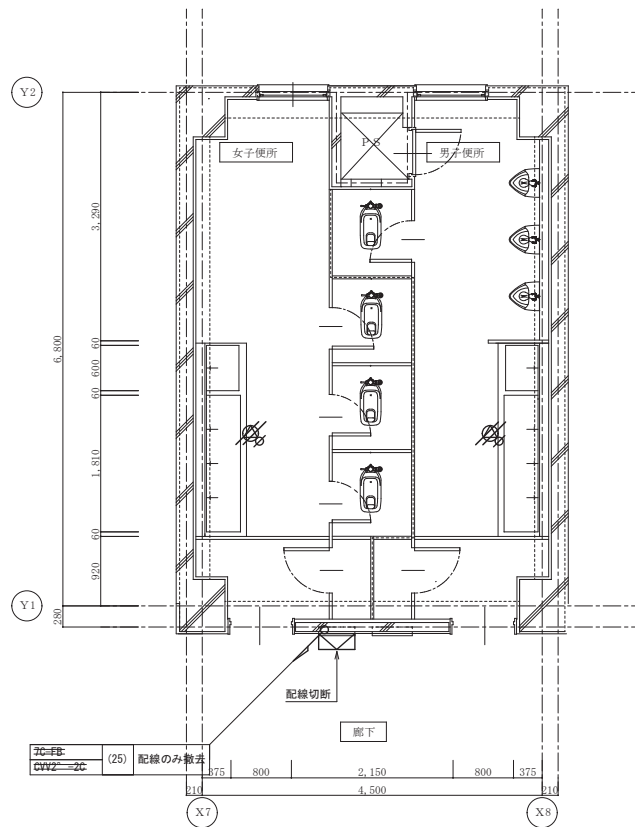
御 注 文 先	三 原 市	御 承 認	記 事	 中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	建設コンサルタント登録 3 第378号 1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第 293685 号 藤 本 誠 二	1級建築士登録 第 322322 号 小 笠 原 勲	校 閲		工事名称 三原市立第三中学校トイレ改修工事	図面番号 E-08
							 			
							設 計	 設計年月日 2019.07.	図面名称 1階 拡声・テレビ共同受信設備配線図(改修前・後)	縮 尺 1 : 50



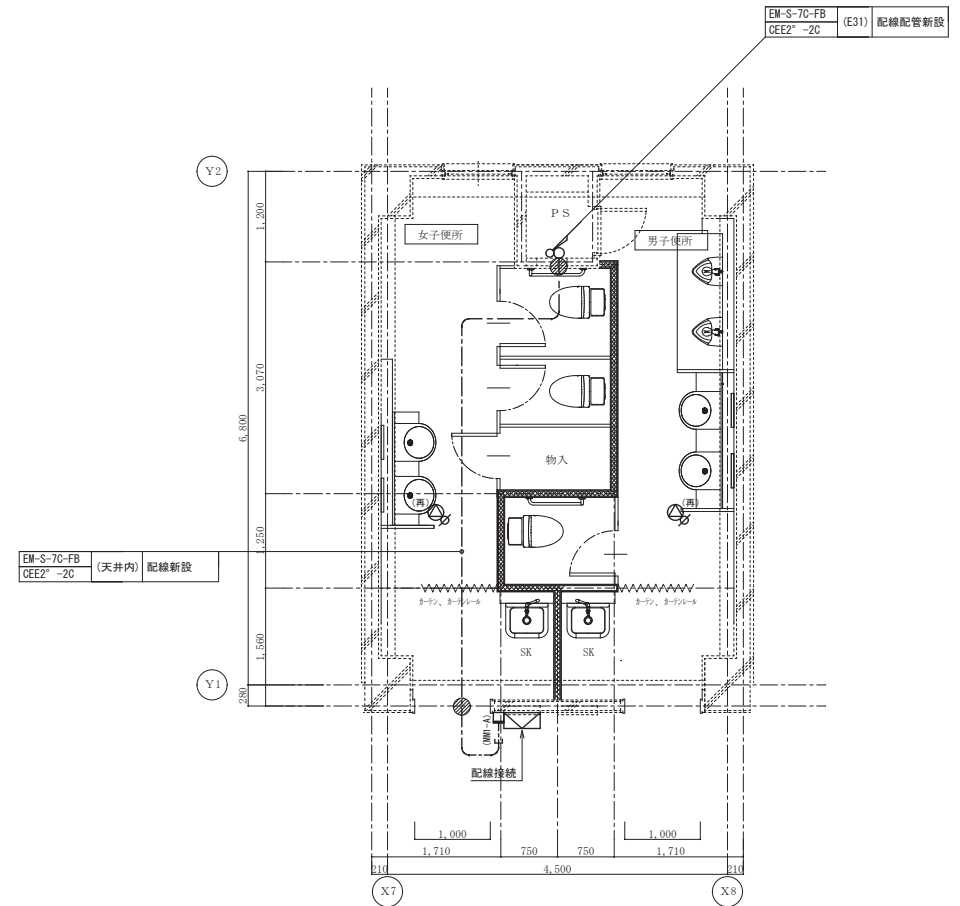
2階 拡声・テレビ共同受信設備配線図(改修前) S: 1/50



2階 拡声・テレビ共同受信設備配線図(改修後) S: 1/50



3階 拡声・テレビ共同受信設備配線図(改修前) S: 1/50



3階 拡声・テレビ共同受信設備配線図(改修後) S: 1/50

御注文先	三原市	御承認	記事	 中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	建設コンサルタント登録 3 第378号 1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第 293605 号 藤本 誠二	1級建築士登録 第 322322 号 小笠原 勲	校閲  設計 	設計年月日 2019.07.	工事名称 三原市立第三中学校トイレ改修工事	図面番号 E-10

2) 特記事項のうち選択する事項は、○の付いたものを適用する。ただし、○印のない場合は※印を適用する。○印 ○※印の場合は両方を適用する。

区 分	項 目	特 記 事 項
●	① 土曜器、小儀器	限制注摩析け、取付ける(、自動注摩小儀器は除く) ② 取付けない

生	装置	工事範囲は、電気一次側配管配線を除きすべて本工事とする。
---	----	------------------------------

器具設備	3. 自動火災 4. 防火ホースの耐火 5. 衛生器具と排水管 接続	電線配線方式 ※ 表 1 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27) (28) (29) (30) (31) (32) (33) (34) (35) (36) (37) (38) (39) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (50) (51) (52) (53) (54) (55) (56) (57) (58) (59) (60) (61) (62) (63) (64) (65) (66) (67) (68) (69) (70) (71) (72) (73) (74) (75) (76) (77) (78) (79) (80) (81) (82) (83) (84) (85) (86) (87) (88) (89) (90) (91) (92) (93) (94) (95) (96) (97) (98) (99) (100) (101) (102) (103) (104) (105) (106) (107) (108) (109) (110) (111) (112) (113) (114) (115) (116) (117) (118) (119) (120) (121) (122) (123) (124) (125) (126) (127) (128) (129) (130) (131) (132) (133) (134) (135) (136) (137) (138) (139) (140) (141) (142) (143) (144) (145) (146) (147) (148) (149) (150) (151) (152) (153) (154) (155) (156) (157) (158) (159) (160) (161) (162) (163) (164) (165) (166) (167) (168) (169) (170) (171) (172) (173) (174) (175) (176) (177) (178) (179) (180) (181) (182) (183) (184) (185) (186) (187) (188) (189) (190) (191) (192) (193) (194) (195) (196) (197) (198) (199) (200) (201) (202) (203) (204) (205) (206) (207) (208) (209) (210) (211) (212) (213) (214) (215) (216) (217) (218) (219) (220) (221) (222) (223) (224) (225) (226) (227) (228) (229) (230) (231) (232) (233) (234) (235) (236) (237) (238) (239) (240) (241) (242) (243) (244) (245) (246) (247) (248) (249) (250) (251) (252) (253) (254) (255) (256) (257) (258) (259) (260) (261) (262) (263) (264) (265) (266) (267) (268) (269) (270) (271) (272) (273) (274) (275) (276) (277) (278) (279) (280) (281) (282) (283) (284) (285) (286) (287) (288) (289) (290) (291) (292) (293) (294) (295) (296) (297) (298) (299) (300) (301) (302) (303) (304) (305) (306) (307) (308) (309) (310) (311) (312) (313) (314) (315) (316) (317) (318) (319) (320) (321) (322) (323) (324) (325) (326) (327) (328) (329) (330) (331) (332) (333) (334) (335) (336) (337) (338) (339) (340) (341) (342) (343) (344) (345) (346) (347) (348) (349) (350) (351) (352) (353) (354) (355) (356) (357) (358) (359) (360) (361) (362) (363) (364) (365) (366) (367) (368) (369) (370) (371) (372) (373) (374) (375) (376) (377) (378) (379) (380) (381) (382) (383) (384) (385) (386) (387) (388) (389) (390) (391) (392) (393) (394) (395) (396) (397) (398) (399) (400) (401) (402) (403) (404) (405) (406) (407) (408) (409) (410) (411) (412) (413) (414) (415) (416) (417) (418) (419) (420) (421) (422) (423) (424) (425) (426) (427) (428) (429) (430) (431) (432) (433) (434) (435) (436) (437) (438) (439) (440) (441) (442) (443) (444) (445) (446) (447) (448) (449) (450) (451) (452) (453) (454) (455) (456) (457) (458) (459) (460) (461) (462) (463) (464) (465) (466) (467) (468) (469) (470) (471) (472) (473) (474) (475) (476) (477) (478) (479) (480) (481) (482) (483) (484) (485) (486) (487) (488) (489) (490) (491) (492) (493) (494) (495) (496) (497) (498) (499) (500) (501) (502) (503) (504) (505) (506) (507) (508) (509) (510) (511) (512) (513) (514) (515) (516) (517) (518) (519) (520) (521) (522) (523) (524) (525) (526) (527) (528) (529) (530) (531) (532) (533) (534) (535) (536) (537) (538) (539) (540) (541) (542) (543) (544) (545) (546) (547) (548) (549) (550) (551) (552) (553) (554) (555) (556) (557) (558) (559) (560) (561) (562) (563) (564) (565) (566) (567) (568) (569) (570) (571) (572) (573) (574) (575) (576) (577) (578) (579) (580) (581) (582) (583) (584) (585) (586) (587) (588) (589) (590) (591) (592) (593) (594) (595) (596) (597) (598) (599) (600) (601) (602) (603) (604) (605) (606) (607) (608) (609) (610) (611) (612) (613) (614) (615) (616) (617) (618) (619) (620) (621) (622) (623) (624) (625) (626) (627) (628) (629) (630) (631) (632) (633) (634) (635) (636) (637) (638) (639) (640) (641) (642) (643) (644) (645) (646) (647) (648) (649) (650) (651) (652) (653) (654) (655) (656) (657) (658) (659) (660) (661) (662) (663) (664) (665) (666) (667) (668) (669) (670) (671) (672) (673) (674) (675) (676) (677) (678) (679) (680) (681) (682) (683) (684) (685) (686) (687) (688) (689) (690) (691) (692) (693) (694) (695) (696) (697) (698) (699) (700) (701) (702) (703) (704) (705) (706) (707) (708) (709) (710) (711) (712) (713) (714) (715) (716) (717) (718) (719) (720) (721) (722) (723) (724) (725) (726) (727) (728) (729) (730) (731) (732) (733) (734) (735) (736) (737) (738) (739) (740) (741) (742) (743) (744) (745) (746) (747) (748) (749) (750) (751) (752) (753) (754) (755) (756) (757) (758) (759) (760) (761) (762) (763) (764) (765) (766) (767) (768) (769) (770) (771) (772) (773) (774) (775) (776) (777) (778) (779) (780) (781) (782) (783) (784) (785) (786) (787) (788) (789) (790) (791) (792) (793) (794) (795) (796) (797) (798) (799) (800) (801) (802) (803) (804) (805) (806) (807) (808) (809) (810) (811) (812) (813) (814) (815) (816) (817) (818) (819) (820) (821) (822) (823) (824) (825) (826) (827) (828) (8
------	---	---

給湯設備

1. 配管材料

※ 床暖付被覆管等 ・ 銅管 ・ 耐熱性ライニング銅管 ・ ステンレス鋼管

2. 弁類

※ 湯沸器、給湯循環取りの付置配管等は製造基準準拠とする。

3. 保温

※ JIS Sは1mm以下とする。ただし、水道接続部分及び特配部分は(10K)とする。

消火設備

1. 消火栓弁の耐圧

※ 10K ・ 16K

2. 配管材料

(1) 屋内消火栓
一般配管(圧力配管)
土中配管等(土間を含む)
(2) 連絡給水管
一般配管等
一般配管(圧力配管)
土中配管等(土間を含む)

※ 配管用炭素鋼鋼管(白管) ・ 配管用炭素鋼鋼管(白管) ・ 外面被覆鋼管 ・ 外面被覆鋼管 ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管

3. 保温

(1) 貯水タンクの保温 ※ 施工しない ・ 施工する
(2) 充水タンクの保温 ※ 施工しない ・ 施工する
(3) 消防配管の保温は次のとおり
※ 屋内配管 ※ 施工しない ・ 施工する
※ フランクリン ※ 施工しない ・ 施工する
※ 連続給水 ※ 施工しない ・ 施工する
※ 連続給水 ※ 施工しない ・ 施工する
※ 屋内消火栓 ※ 易接合型1号消火栓 ・ 屋内2号消火栓
※ 銅製管 ・ ステンレス鋼管製等(仕様表による)

4. 屋内消火栓箱

※ 銅製管 ・ ステンレス鋼管製等(仕様表による)

5. 屋外消火栓箱

※ 銅製管 ・ ステンレス鋼管製等(仕様表による)

6. 新ガス系消火剤の性能

※ 銅製管 ・ ステンレス鋼管製等(仕様表による)

7. 新ガス系消火剤の配管方式

(1) 不活性ガス ※ IG-541 ・ IG-55 ・ IG-555 ・ 窒素
(2) ハロゲン化化合物ガス ※ Fk6-5-1-12 ・ HFC-227 ea ・ HFC-23

※ 手動 ・ 自動、手動切替式

8. 二酸化炭素消火剤の配管方式

※ 手動 ・ 自動、手動切替式

浄化設備

1. 処理種別及び方式

・ 小規模合併処理(※ 拒絶流動方式 ・ 嫌気床接触ばっ気方式 ・ 脱窒土床接触ばっ気方式 ・ 分槽接触ばっ気方式)
・ 合併処理(※ 接触ばっ気方式 ・ 長時間ばっ気方式 ・ 回転接触ばっ気方式)

2. 形式

※ ユニツト形 ・ 現場施工形

3. 処理能力

処理対象人員 人 処理水量 m³/d 流入BOD濃度 mg/ℓ

4. 放流水水质

温度 ℃ 60 30 20 10 mg/ℓ 以下

5. 覆層土

※ 覆層土中の良質土(FRP埋層間には山砂の類) ・ 購入土

6. 消毒薬

3ヶ月分相当を納入する。

7. その他

性能表責任とする。

竣工後6ヶ月間測定、放流のSS、BOD、PH、速減度、大腸菌数等を(※報告する。・報告しない、)

空気調和設備

区 分 項 目 特 記 事 項

空

1. 設計用温度条件

外 気 条 件 室 内 (調 整 目 標 値)
温度 (℃) 湿度 (RH) 温度 (℃) 湿度 (RH) 温度 (℃) 湿度 (RH)
夏季 28.0℃ 50% 冬季 19.0℃ 40%

調和設備

2. 冷温水、温水、給湯管

※ 配管用炭素鋼鋼管(白管) ・ ステンレス鋼管(SUS304)
※ 配管用炭素鋼鋼管(白管) ・ 硬質化ビニル管(VP)
※ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡芯層管(RF-VP)

3. フレーム

※ 配管用炭素鋼鋼管(白管) ・ 塩化ビニル鋼管 ・ ポリ粉体鋼管
※ 配管用炭素鋼鋼管(白管) ・ ステンレス鋼管(SUS304)
※ ステンレス鋼管(SUS304) ・ 塩化ビニル鋼管 ・ ポリ粉体ライニング鋼管
※ 配管用炭素鋼鋼管(黒管)
※ 圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG370 黒 sch40)
※ 配管用炭素鋼鋼管(黒管)
※ 断熱被覆鋼管(黒管)

4. 給排水管

JIS S又はJVC(5K)とする。ただし、特配部分は(10K)とする。

5. 配管架

※ 流置架等 ※ 流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。
※ 流置架等(注・流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。
※ 流置架等(注・流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。

6. 配管架

※ 流置架等(注・流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。
※ 流置架等(注・流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。
※ 流置架等(注・流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。

7. 配管架

※ 流置架等(注・流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。
※ 流置架等(注・流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。
※ 流置架等(注・流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。

8. 配管架

※ 流置架等(注・流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。
※ 流置架等(注・流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。
※ 流置架等(注・流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。

9. 油、油用通気管

※ 配管用炭素鋼鋼管(黒管)

10. 冷媒管

※ 断熱被覆鋼管(黒管)

11. 弁類

JIS S又はJVC(5K)とする。ただし、特配部分は(10K)とする。

12. 7/16×1/2寸

※ 流置架等 ※ 流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。
※ 流置架等(注・流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。
※ 流置架等(注・流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。

換気設備

13. 天井吊り形FCU及び全熱交換機

※ 流置架等(注・流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。
※ 流置架等(注・流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。
※ 流置架等(注・流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。

14. 吸口・吸込口

※ 流置架等(注・流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。
※ 流置架等(注・流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。
※ 流置架等(注・流置架等の構造(注・連)にはボルト等を取り付ける。

15. ダクト

(1) 防火ダンパーは表示等により区分する。
(2) 防煙ダンパー 機構方式・遠隔操作式(定格入力DC24V、0.7A以下とする。)
(3) ビスコンダンパー 機構方式・遠隔式

※ 防火区画を有するダクトは、その貫通する部分の前後150mmを1.6mm厚銅板製とする。
(4) 耐振動ダクトの場合
ダクトの長短 ステンレス鋼板 重 鉛 鉄 板
450以下 0.5以上 0.6以上
450を越え1,200以下 0.6以上 0.8以上
1,200を越え1,800以下 0.8以上 1.0以上
1,800を越えるもの 0.8以上 1.2以上
(単位:mm)
円形ダクトの場合
円形ダクトの寸法 ステンレス鋼板 重 鉛 鉄 板
300以下 0.5以上 0.6以上
300を越え750以下 0.5以上 0.6以上
750を越え1,000以下 0.6以上 0.8以上
1,000を越え1,250以下 0.8以上 1.0以上
(単位:mm)

空調設備

16. ダンパー

(1) 防火ダンパーは表示等により区分する。
(2) 防煙ダンパー 機構方式・遠隔操作式(定格入力DC24V、0.7A以下とする。)
(3) ビスコンダンパー 機構方式・遠隔式

○ 空 気 調 和 設 備	17. 風量測定口	取付位置は図示による。
	18. チャンパー等	(1) 排気取出口には、接続チャンパー(長さ+100×300×300H)を設ける。 (2) シーリングディフューザーの接続は標準図(施工47)による。 施工の図解な場合はフレキシブル管を使用してよい。 (3) 弁室に存在するガラリにチャンパーを設ける場合には原則として排水を考慮する。 (4) 空調用吐出接続チャンパー及び図示したダクト並びにチャンパー類とする。 (5) 内圧型チャンパー等の方法については別途とする。 (6) 空気口接続チャンパー以外の内圧型は接続チャンパーには接続口を設ける。 接続口の寸法は、原則として40×60×0とする。 ・ グリスエクストラクター ・ グリスフィルター (1) 形式はビード管(コック付)とする。 ① 貫通式 ・ 着脱式 (2) 下の箇所、若しくは図示により取付ける ・ 冷暖機種の冷温水出口 ・ 暖房流量計 ・ 測定用タッピング ・ 冷暖機種の冷温水出口 ・ 暖房流量計 ・ 測定用タッピング ・ ボイラークラップは熱交換器の温温水出口 ・ 暖房流量計 ・ 測定用タッピング ・ 冷温水ヘッダーの各送り管 ・ 暖房流量計 ・ 測定用タッピング ・ ニュート形空気調和機の冷温水出口 ・ 暖房流量計 ・ 測定用タッピング ・ マダニル形 ・ 風速セザン形
	20. グリス除去装置	
	21. 暖房流量計及び流量測定口	
	22. 定風量、変風量ユニット	
	23. 温度計	標準図によるほか図示した箇所及び下記の箇所に取付ける。 ・ ニュート形空気調和機廻りの送気ダクト、外気ダクト及び給気ダクト
	24. 圧力計	標準図及び図以外の温度計は ※ 工業用パイメタム温度計 ・ ガード付き1形温度計
	25. 冷温水管等の空気抜き	標準図によるほか図示した箇所に取付ける。 (1) 空気漏れを主としてと思われる場合には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き弁と装置(※ 手動 ・ 自動)を設け排水口まで配管する。 (2) 自動空気抜き弁と装置は、標準図(施工36(ホ))による (1) 厚さ ※ 3.2mm ・ 4.5mm (2) 経路標準図(90°×2) ・ 取付けない ・ 取付けを要する (3) 標準図標準図(90°×2)を ※ 取付ける ・ 取付けない
	26. 銅板製煙道	標準仕様によるほか、中央標準図の冷温水管、冷温水管、及び空調室内ユニット等の吊り、及び支持材、防振吊り金物又は防振支持金物で支える。 油断管はゲージ型(側圧式)とする。
	27. 防振吊り及び支持材	(1) 取付け方法(標準図)は ・ 地下オイルタンク取付け図(施工31) ・ 鋼製強化プラスチック製二重管取付け図(施工30) (2) 鋼製タンクの保護措置は ※ エポキシ樹脂 ・ 強化プラスチック (3) 保護油断指示装置(油断計は) ・ 検知板式 ・ 検知式で(・室内・室外)油断監視用)を取付ける。 (4) 基礎等は ※ 不要 ・ 要(但しこれは ※ 別施工事) ・ 土留め工事 (5) 土留め工事は ※ 不要 ・ 要(・ 本工事 ・ 別途工事)
○ 換 気 設 備	28. オイルサービスタンク	(1) 液面制御装置 ・ 給油ポンプの起動、停止 ・ 返油ポンプの起動、停止 ・ ポンプ緊急停止警報 ・ 満油警報 ・ 減油警報 ・ 遠方警報地点(・ 満油 ・ 減油) (2) 返油ポンプのあるシステムでフロートスイッチの1層フロートは、過満警報点とする。 図示(図示した箇所)に取付ける。 設けない
	29. 地下オイルタンク	空気調和機等又はフィルターチャンパーの装置枚数の100%を予備品(特付)として納める。 ファンコイルユニットは総合数の約50%に当たるフィルターを予備品(特付)として納める。 自動制御用形及びグリスフィルターは装置枚数の100%を予備品として納める。 空調用空気の水流量率は、日本冷凍空調工業会冷凍空調機器水質ガイドラインによる。 R407C、R410A又はR32 形式 ・ 構造式又は標準式 標準型、低騒音型、超低騒音型の規定は、日本冷凍空調工業会の騒音基準による。 インバーター機の表示された能力は、室温で選定する。
	30. 液面制御装置	製造業者の標準品とし、原則として冷暖管と共管ととする。(エアコン含む)
	31. 油槽流量計	
	32. フルターの予備品	
	33. 水質基準	
	34. 冷却方式	
	35. 直立式給湯温水機	
	36. 冷却機	
	37. パナソニック空調機の能力表示	
○ 排 気 設 備	38. パナソニック空調機の内外送配機	
	1. 一般事項	空調、換気の当該事項を適用する。
	2. ダクト	※ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト ※ 亜鉛板板製 ・ 鋼板製
	3. 排煙口	・ パネル形 (・ 天井取付 ・ 壁取付) ・ スリット形 (・ 天井取付 ・ 壁取付) ・ ダンパー形 (・ 天井取付 ・ 壁取付)
	4. 排煙口形状及び接続方式	電気式(送風機 ※ 不要 ・ 要)
	5. 排煙風量測定	建築設備定期検査業務基準書平成20年度版(附)日本建築設備・昇降機センター)の排煙風量の検査方法に準ずる。
○ 自 動 制 御 設 備	1. 中央監視制御装置	・ 有り(構成機能は図示による) ・ 無し
	2. 電源装置	・ 要(・ 本工事 ・ 別途工事) ・ 不要
	3. 温度調節器等	取付け高さとは ※ 1300mm
	4. 施工工事の記録	(1) 室外、室内露出の配管は、図示に特記がない限り金属管配管とする。 室外露出の配管は、図面に特記のない限りケーブル配管とする。 (2) 原則として、次の用途に準ずる電線管はEMケーブルとし、規格は一般事項17.電線管の規格による。 機能、用途はこれによりなくともよい 用途 ① 電線線、接地線 ② 電気式の調節器(サーモ、ヒューミディ)用電線 ③ 各種検出器(温度、湿度等)、操作器(リリフ、ダンパー等)における 弱電信号、通信線を除く制御線
	5. 温度調節器	
	6. 施工工事の記録	
	7. 温度調節器	
	8. 温度調節器	
	9. 温度調節器	
	10. 温度調節器	

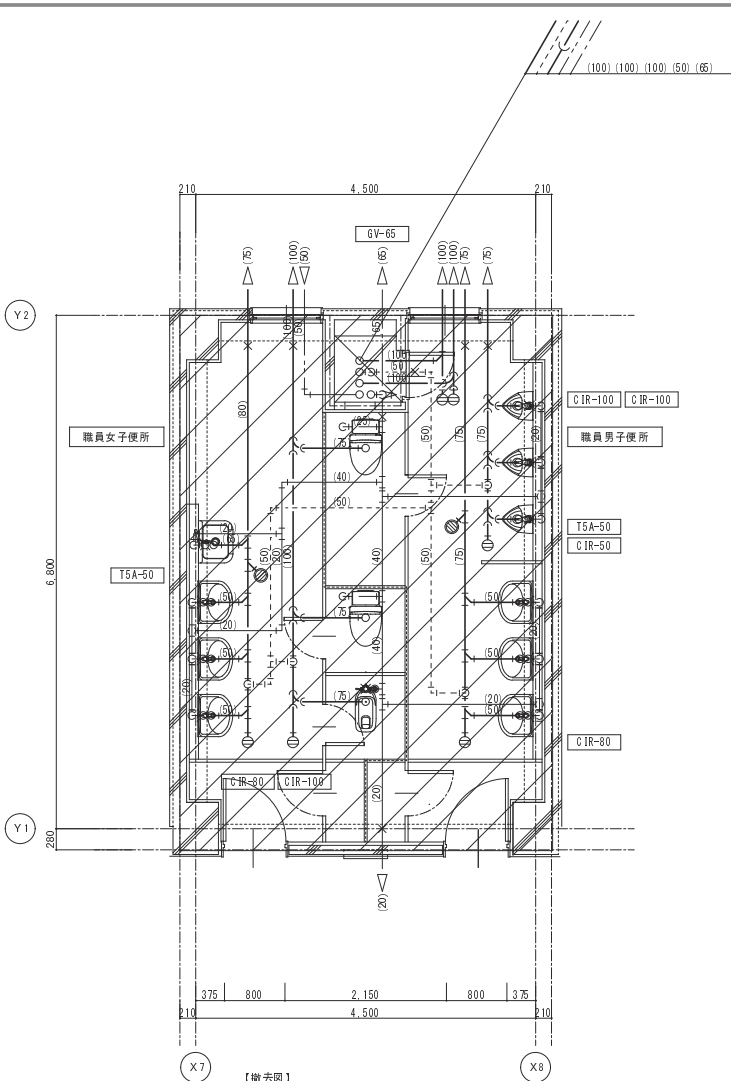
御 注 文 先	三 原 市	御 承 認	記 事	 中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐2丁目3番20号 TEL (082) (255) 5501-3	建設コンサルタント登録 3 第376号 1級建築士事務所 登録18 (イ)第1252号 1級建築士登録 第 222322 号 小笠原 翔	校 園		工事 名 称 三原市立第三中学校トイレ改修工事	図 面 番 号 M - 0 2
						設計	設計年月日 2019.09.		
						縮 尺 NOSCALE			

※A3 : 70.7% 縮小

器 具 表													
名 称	T O T O (参考品番)	L I X I L (参考品番)	仕 様	合 計	1 階		2 階		3 階				備 考
					男子 便 所	女子 便 所	男子 便 所	女子 便 所	男子 便 所	女子 便 所			
洋風大便器 (暖 房便座)	CS597BMS	BC-P20H	床置床排水大便器、密結タンク、床排水フランジ (7 5 塩ビ管用)、ステンレス製フンタッチ式紙巻器 (一連)、樹脂プラグ共	9	1	2		1	2		1	2	
	TCF116 (1 φ 100V 52W)	CF-18ALJ (1 φ 100V 48W)	暖房便座 (蓋付)										
洋風大便器	CS597BMS	BC-P20H	床置床排水大便器、密結タンク、床排水フランジ (7 5 塩ビ管用)、ステンレス製フンタッチ式紙巻器 (一連)、樹脂プラグ共	1		1							
暖房洗浄便座 (移設品)	移設品 : TCF6621 (1 φ 100V 321W)	移設品 : TCF6621 (1 φ 100V 321W)	既設暖房洗浄便座 (蓋付)										
小便器 (手動式)	UFH500	U-40 6RU	壁掛壁排水小便器 (フラッシュバルブ式)、バックハンガー、樹脂プラグ共	6	2			2		2			
洗面器 (手動水栓)	L830CRU	L-21 60ANC	はめ込み形洗面器、壁排水金具、排水カバー共	1 2	2	2		2	2		2	2	
	TL011AR	LF-E02	台付手動水栓										
化粧鏡	YM4575A	KF-50 75	一般鏡 角形 (450 × 750)、固定金具、樹脂プラグ共	1 2	2	2		2	2		2	2	
掃除用流し (横水栓)	SK22A	S-202A	掃除用流し、床排水金具、アングル形止水栓、バックハンガー、リムカバー、樹脂プラグ共	6	1	1		1	1		1	1	
	T23AE20C	LF-7KE-19	横水栓										

【建築工事範囲】
・手摺り、洗面器用カウンター、配管用ライニング、器具設置に伴う補強
<注記>
1. 各バルブには系統表示を設置すること。
2. 配管等の防火区画貫通は、令 1 2 9 の 2 の 5 及び告示 1 4 2 2 号による。

御 注 文 先	三 原 市	御 承 認	記 事	 中 電 技 術 コ ン サ ル タ ン ト 株 式 有 限 公 司 広島市南区出汐 2 丁目 3 番 30 号 TEL (082) (255) 5501-8	建設コンサルタント登録 3 第 373 号 1級建築士事務所 登録 18 (〇) 第 1262 号 1級建築士登録 第 293695 号 藤 本 誠 二	1級建築士登録 第 222322 号 小 笠 原 剛	校 閲  設 計 	設計年月日 2019. 09.	工事名称 三 原 市 立 第 三 中 学 校 ト イ レ 改 修 工 事 図 面 名 称 衛 生 設 備 器 具 表	図 面 番 号 M - 0 3 縮 尺 N O S C A L E

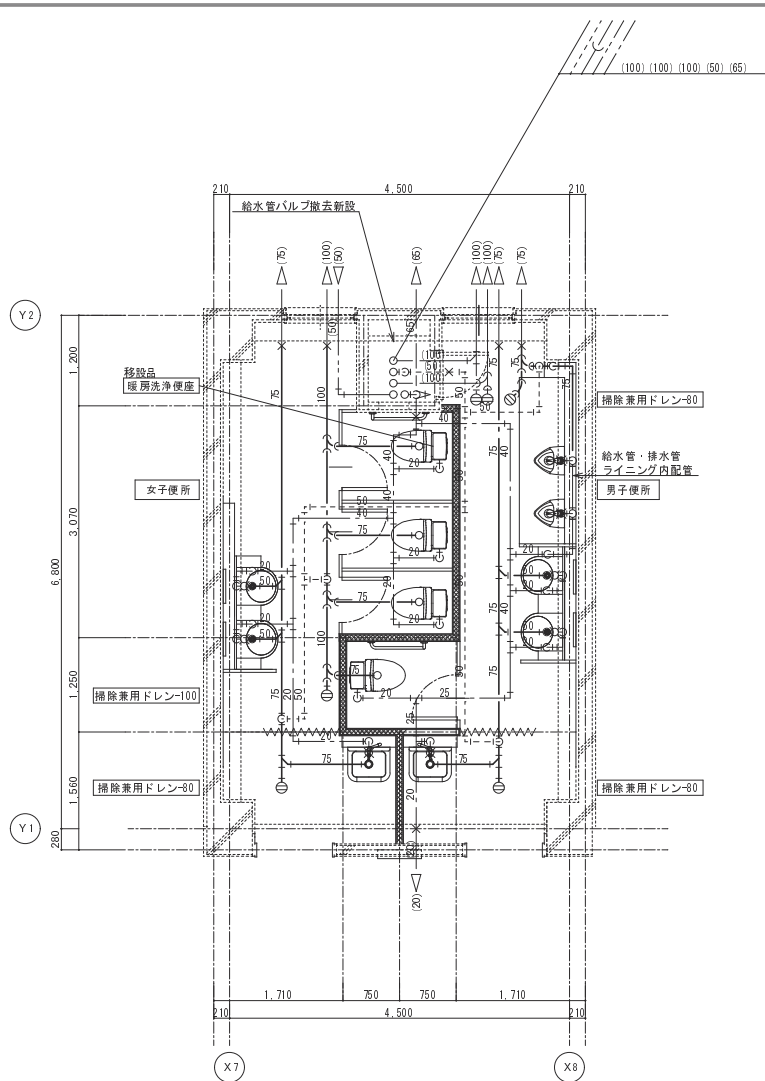


【撤去図】
1階平面詳細図（改修前） S：1／50

※便所内配管は土間配管とする。
※撤去配管は、給水管 VLP、排水通気管 VPとする。
※部分は撤去範囲を示す。但し各種立管及び揚水管・上階からの汚水・雑排水管は既設再利用とする。
※配管撤去後のスラブ・壁面等の穴埋め構修は全て本工事にて行うこと
※土間コンクリート撤去は建築工事とする
※部分は配管接続箇所を示す。

【撤去器具リスト】		
名 称	仕 様	数 量
洋風大便器 (男子便所)	フラッシュ AP 式、洗浄暖房便座	1
洋風大便器	フラッシュ AP 式、普通便座	1
和風大便器	フラッシュ AP 式	1
小便器	床置形 (フラッシュ AP 式)	3
掃除流し	単水栓	1
洗面器	単水栓	6
化粧鏡	450×360	6

※洗浄暖房便座（1台）は移設し再利用とする。

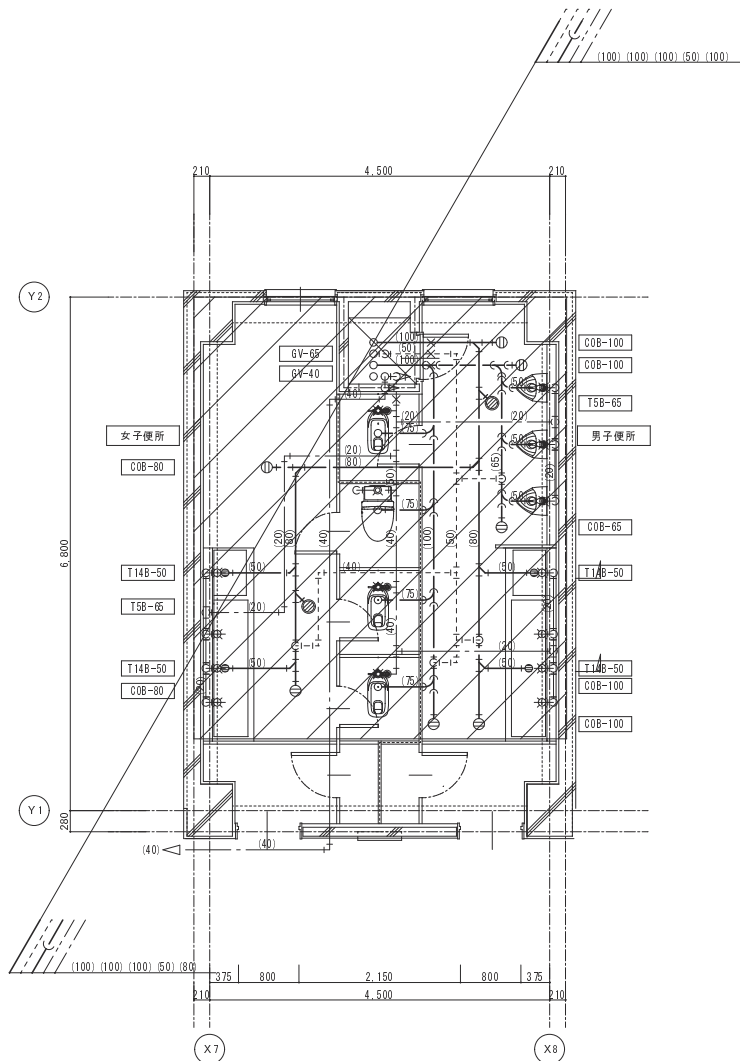


1階平面詳細図（改修後） S：1／50

※便所内配管は土間配管とする。
※土間コンクリート復旧は建築工事とする
※は既設配管を示す。
※部分は配管接続箇所を示す。

御 注 文 先	三 原 市	御 承 認	記 事	中 電 技 術 コ ン サ ル タ ン ト 株 式 有 限 公 司 広島市南区出汐 2丁目 3番20号 TEL (082) (255) 5501-8	建設コンサルタント登録 3 第378号 1級建築士事務所 登録18 (〇)第1262号 1級建築士登録 第 293695 号 藤 本 誠 二	1級建築士登録 第 222322 号 小 笠 原 剛	校 閲 藤 本 誠 二 小 笠 原 剛		工 事 名 称 三 原 市 立 第 三 中 学 校 ト イ レ 改 修 工 事	図 面 番 号 M - 0 4
							設 計 小 笠 原 剛	設 計 年 月 日 2019. 09.	図 面 名 称 衛 生 設 備 1 階 男 子 便 所 ・ 女 子 便 所 詳 細 図 （ 改 修 前 ・ 後 ）	

※A3：70.7%縮小



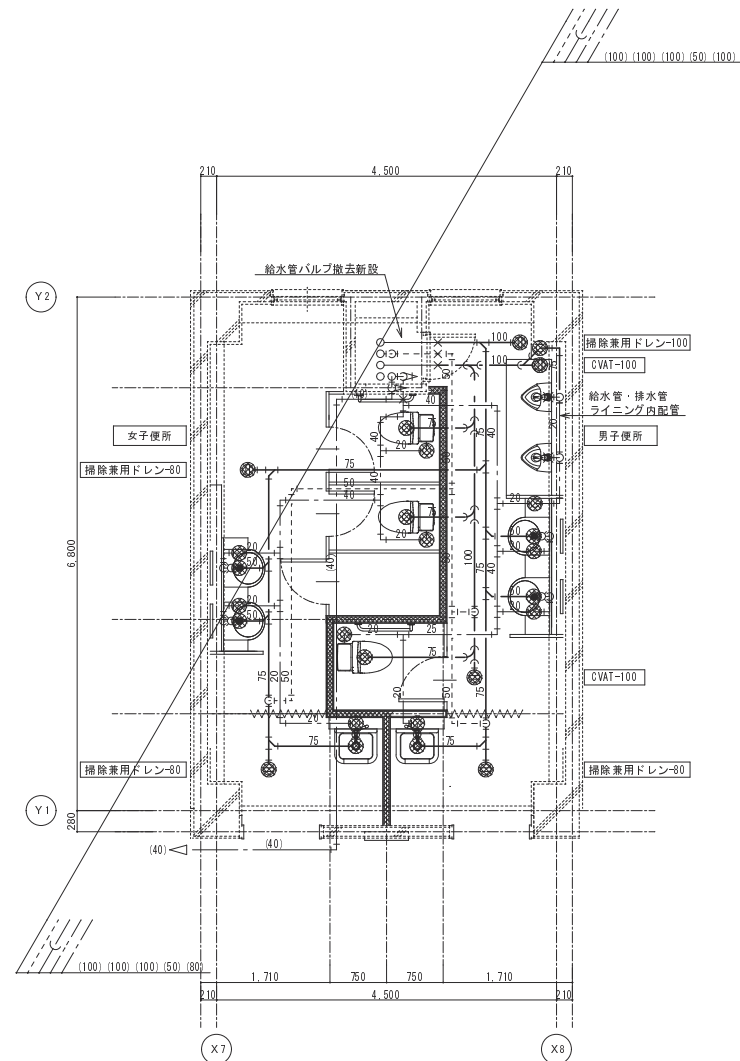
【撤去図】

2 階平面詳細図 (改修前) S : 1 / 5 0

- ※撤去配管は、給水管 VLP、排水通気管 VPとする。
※部分は撤去範囲を示す。但し各種立管及び手洗系統への給水管は既設再利用とする。
※配管撤去後のスラブ・壁面等の穴埋め補修は全て本工事にて行うこと
※和風大便器撤去後のスラブ開口埋戻 (鉄筋補強共) は建築工事とする。
※洗面用流し台の撤去は建築工事とする。
※部分は配管接続箇所を示す。

【撤去器具リスト】

名 称	仕 様	数量
洋風大便器	フASHION [®] LP 式、普通便座	1
和風大便器	フASHION [®] LP 式	3
小便器	床置形 (フASHION [®] LP 式)	3
単水栓	1 3 A	8



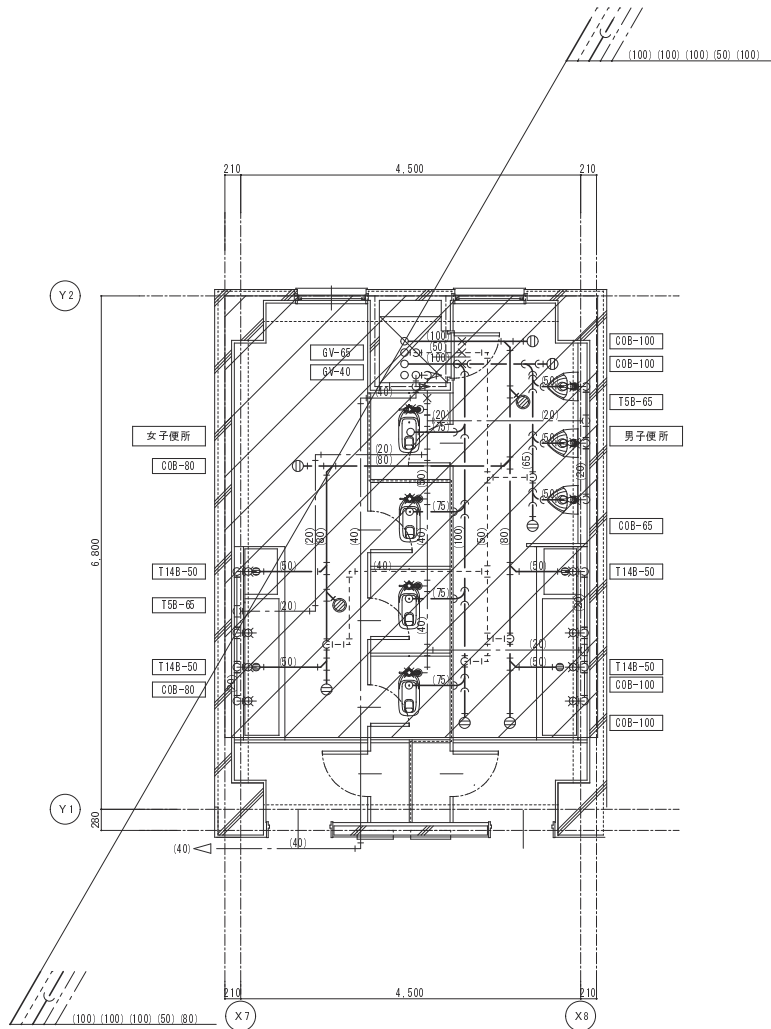
2 階平面詳細図 (改修後) S : 1 / 5 0

- ※は既設配管を示す。
※部分は配管接続箇所を示す。
※部分はダイヤモンドカッター穴明補修を示す。

給水管	50 φ (20A)	1 0 箇所
排水管	75 φ (50A)	4 箇所
排水管	125 φ (75A)	9 箇所
排水管	150 φ (100A)	3 箇所

御 注 文 先	三 原 市	御 承 認	記 事	中 電 技 術 コ ン サ ル タ ン ト 株 式 会 社 広島市南区出汐 2丁目 3番20号 TEL (082) (255) 5501-8	建設コンサルタント登録 3 第378号 1級建築士事務所 登録18 (〇) 第1252号 1級建築士登録 第 293695 号 藤 本 誠 二	1級建築士登録 第 222322 号 小 笠 原 剛	校 園 審 判 録 用 小 笠 原 剛 設 計	工 事 名 称 三 原 市 立 第 三 中 学 校 ト イ レ 改 修 工 事	図 面 番 号 M - 0 5
							設計年月日 2019.09.	図面名称 衛生設備 2階男子便所・女子便所詳細図 (改修前・後)	縮 尺 1 : 5 0

※A3 : 70.7%縮小

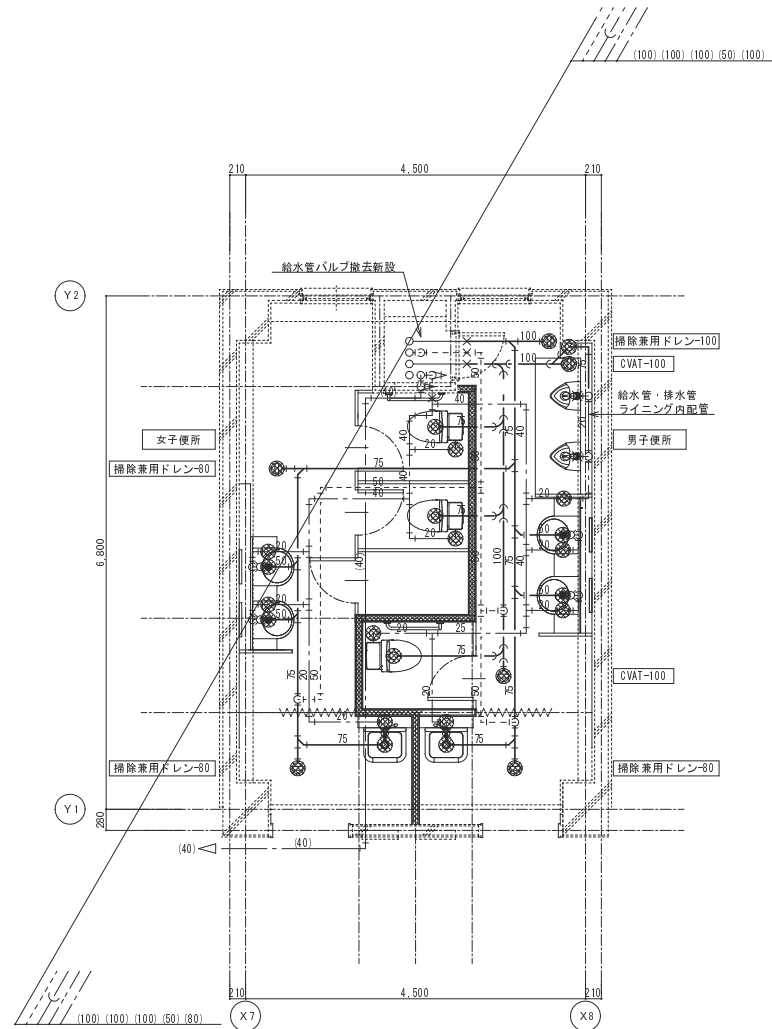


【撤去図】
3 階平面詳細図 (改修前) S : 1 / 5 0

※撤去配管は、給水管 VLP、排水通気管 VP とする。
※ 部分は撤去範囲を示す。但し各種立管及び手洗系統への給水管は既設再利用とする。
※配管撤去後のスラブ・壁面等の穴埋め補修は全て本工事にて行うこと
※和風大便器撤去後のスラブ開口埋戻 (鉄筋補強共) は建築工事とする。
※洗面用流し台の撤去は建築工事とする。
※ 部分は配管接続箇所を示す。

【撤去器具リスト】

名 称	仕 様	数 量
和風大便器	フラッシュバルブ式	4
小便器	床置形(フラッシュバルブ式)	3
単水栓	13A	8



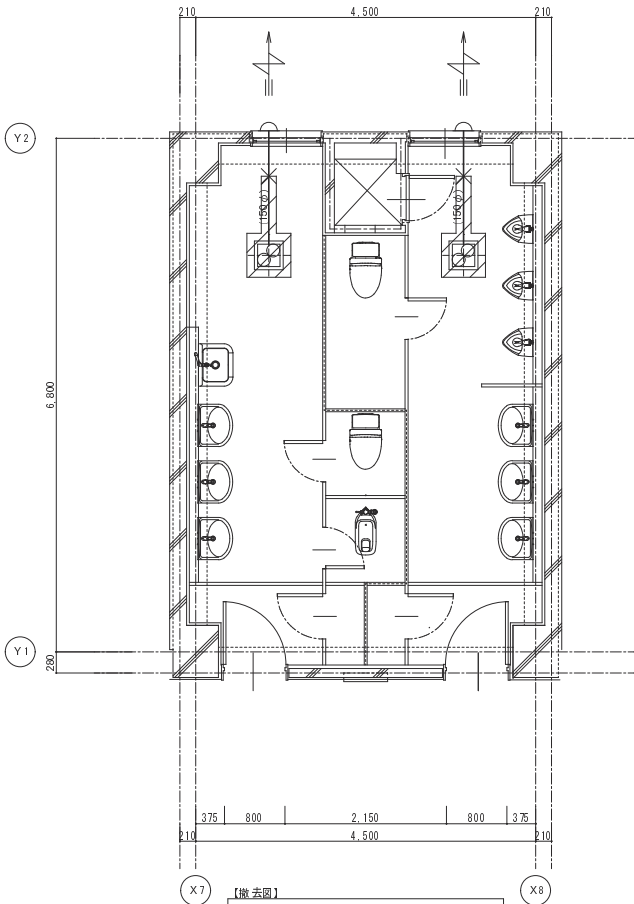
3 階平面詳細図 (改修後) S : 1 / 5 0

※ は既設配管を示す。
※ 部分は配管接続箇所を示す。
※ 部分はダイヤモンドカッター穴明補修を示す。

給水管	50φ(20A)	10箇所
排水管	75φ(50A)	4箇所
排水管	125φ(75A)	9箇所
排水管	150φ(100A)	3箇所

御 注 文 先	三 原 市	御 承 認	記 事	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐 2丁目 3番20号 TEL (082) (255) 5501-4	建設コンサルタント登録 3 第378号 T級建築士事務所 登録18 (〇)第1262号 1級建築士登録 第 293695 号 藤 本 誠二	1級建築士登録 第 222322 号 小 笠 原 剛	校 関 藤 本 藤 田 設 計 小 笠 原	工事名称 三原市立第三中学校トイレ改修工事 図面名称 衛生設備 3階男子便所・女子便所詳細図 (改修前・後)	図面番号 M-06 縮尺 1:50
---------	-------	-------	-----	---	---	----------------------------	-----------------------------------	---	----------------------------

※A3: 70.7%縮小



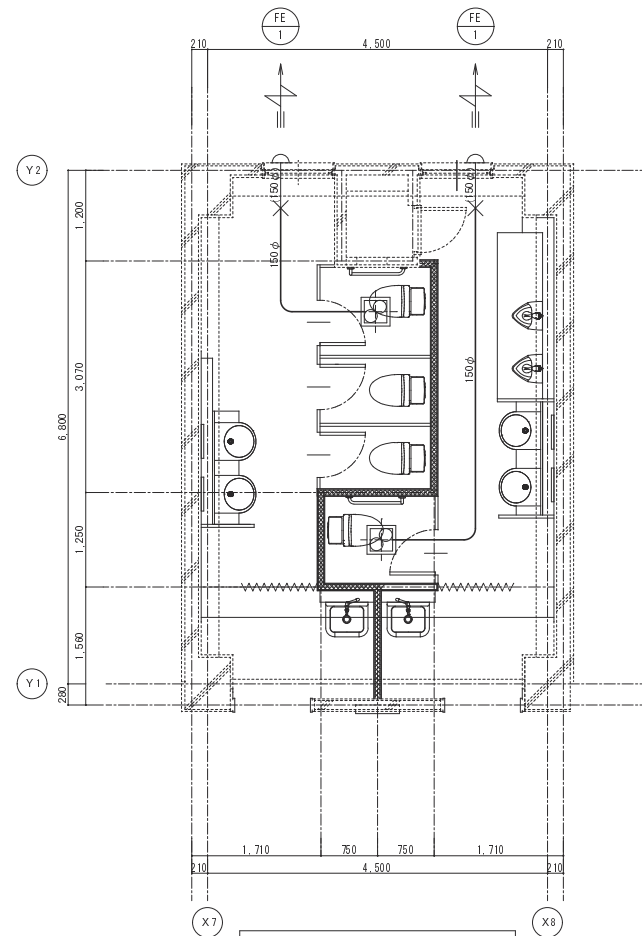
【撤去図】
1～3 階平面詳細図（改修前） S：1／5 0

※—×—部分はダクト接続箇所を示す。
※斜線部分は撤去範囲を示す。
※共通建築図は1階平面図とする。

【撤去機器リスト】					
名 称	仕 様	1 階	2 階	3 階	計
天 井 扇	天井カセット形	2	2	2	6

機 器 表						
記号	名 称	仕 様	電 源	台 数	設 置 場 所	備 考
FE 1	天 井 扇	便所用 強弱運転機能付	1φ100V	3	男子便所×3	1～3 階
		処理風量 400m ³ /h × 50Pa				
FE 2	天 井 扇	便所用 強弱運転機能付	1φ100V	3	女子便所×3	1～3 階
		処理風量 470m ³ /h × 50Pa				

※センサー感知時強運転、常時弱運転とする（制御は電気工事設置人感センサー運動とする）



1～3 階平面詳細図（改修前） S：1／5 0

※—×—部分はダクト接続箇所を示す。
※共通建築図は1階平面図とする。

御 注 文 先	三 原 市	御 承 認	記 事	 中 電 技 術 コ ン サ ル タ ン ト 株 式 有 限 公 司 広島市南区出汐 2 丁目 3 番 30 号 TEL (082) (255) 5501-8	建設コンサルタント登録 3 第178号 1級建築士事務所 登録18 (〇)第1262号 1級建築士登録 第 293695 号 藤 本 誠 二	1級建築士登録 第 222322 号 小 笠 原 剛	校 園		工 事 名 称 三 原 市 立 第 三 中 学 校 ト イ レ 改 修 工 事	図 面 番 号 M - 0 7
							 藤 本 誠 二	 小 笠 原 剛		
							設 計	設計年月日 2019.09.	図面名称 換気設備 1～3 階男子便所・女子便所平面図 (改修前・後)	縮 尺 1 : 5 0

※A3：70.7%縮小

2) 特記事項のうち選択する事項は ○ の付いたものを適用する。ただし、○ 印のない場合は※印を適用する。○・ 印 ○※ 印の場合は両方を適用する。

区分	要	非	特	配	事	要
●	① 大層組、小層組 階層注縁破け、要仕はる(、白鋼鉄造小層組は除く) ② 要仕はる(					

生	装置	工事範囲は、電気一次側配管配線を除きすべて本工事とする。
---	----	------------------------------

器具設備	3. 自動火災 4. 防火扉等の耐火処理 5. 衛生器具と排水管接続	電線採伐方式 ※ A1 C10以下 ・ 乾電池 ・ 高圧電燈 標準図 (施工66 (b)) の ※ (2) ・ (1)
●	1. 量水器 2. 量水器樹 3. 配管材料	※ 標準図 (施工62) ・ 標準図 (施工63) (1) 量水器 ※ 借用 ・ 買取り (2) 量水器樹 ※ 買取り ・ 借用 (1) 量水器用 ※ 水道事業者の指定品 ・ 標準図 (図材57) (2) 量水器用 ※ 標準図 (図材57) ・ 水道事業者の指定品 (1) 一般配管管用 ※ 塩化ライニング鋼管 (SGP-VB) (SGP-FVB) ・ ポリ粉体鋼管 (SGP-PA) (SGP-FPA) ・ ステンレス鋼管 (SUS304) ・ ステンレス鋼管 (SUS316) ・ 水道用耐酸性硬質塩化ビニル管 (H1VP) (2) 土間配管管用 ※ 塩化ライニング鋼管 (SGP-VD) (SGP-FVD) ・ ポリ粉体鋼管 (SGP-PD) (SGP-FPD) ・ ステンレス鋼管 (SUS304) ・ ステンレス鋼管 (SUS316) ・ 水道用耐酸性硬質塩化ビニル管 (H1VP) (3) 屋外土中用 ※ 水道用耐酸性硬質塩化ビニル管 (H1VP) ・ 塩化ライニング鋼管 (SGP-VD) (SGP-FVD) ・ ポリ粉体鋼管 (SGP-PD) (SGP-FPD) ・ 水道用ポリエチレン管 50A以下 ・ 水道用ポリエチレン管 (50〜150A) ・ ステンレス鋼管 (SUS304) ・ ステンレス鋼管 (SUS316) (4) ビニル管の接合方法 ※ 接着接合 ・ ゴム輪接合 (5) 40引伸力の接合方法 50A以下 ・ 熱融着機 ・ 金属融着機 75A以上融着機 (6) ゴム輪接合の場合、直管以外の継手部には融結防止金具付とする。 (7) 特記なき給水管の最小口径は 0Aとする。 (8) ステンレス鋼管を使用する場合は下記の材質の範囲とする。 電気伝導率、M7アルカリ度、カルシウムイオン、マグネシウムイオン、全硬度、重炭酸イオン、遊離炭酸、塩素イオン、シリカ、亜発現物 ④ 弁類 (1) 公営水道に接続する配管に使用するものは、JIS又はJV (10K) とする。 (2) 高圧鋼管以外の配管に使用するものは、JIS又はJV (5K) とする。ただし、特記部分は (10K) とする。 (3) 水引込み管の材質は、止水栓 ・ 弁類 は水道事業者の指定品とする。 鋼製鋼、ステンレス製鋼の廃止 ・ 施工する 塩化ビニル 鋼製鋼、ステンレス製鋼による (鋼製品を含む) ・ 水道事業者の指定品 (1) 屋外の水栓は、キーストランド ・ 一般水栓 (2) 台所流し用水の水栓は泡流式とする。 FRP製及び10A以上水栓 (保温型) は、マンホールも保温型とする。
●	1. 量水器 2. 量水器樹 3. 配管材料	※ 標準図 (施工62) ・ 標準図 (施工63) (1) 量水器 ※ 借用 ・ 買取り (2) 量水器樹 ※ 買取り ・ 借用 (1) 量水器用 ※ 水道事業者の指定品 ・ 標準図 (図材57) (2) 量水器用 ※ 標準図 (図材57) ・ 水道事業者の指定品 (1) 一般配管管用 ※ 塩化ライニング鋼管 (SGP-VB) (SGP-FVB) ・ ポリ粉体鋼管 (SGP-PA) (SGP-FPA) ・ ステンレス鋼管 (SUS304) ・ ステンレス鋼管 (SUS316) ・ 水道用耐酸性硬質塩化ビニル管 (H1VP) (2) 土間配管管用 ※ 塩化ライニング鋼管 (SGP-VD) (SGP-FVD) ・ ポリ粉体鋼管 (SGP-PD) (SGP-FPD) ・ ステンレス鋼管 (SUS304) ・ ステンレス鋼管 (SUS316) ・ 水道用耐酸性硬質塩化ビニル管 (H1VP) (3) 屋外土中用 ※ 水道用耐酸性硬質塩化ビニル管 (H1VP) ・ 塩化ライニング鋼管 (SGP-VD) (SGP-FVD) ・ ポリ粉体鋼管 (SGP-PD) (SGP-FPD) ・ 水道用ポリエチレン管 50A以下 ・ 水道用ポリエチレン管 (50〜150A) ・ ステンレス鋼管 (SUS304) ・ ステンレス鋼管 (SUS316) (4) ビニル管の接合方法 ※ 接着接合 ・ ゴム輪接合 (5) 40引伸力の接合方法 50A以下 ・ 熱融着機 ・ 金属融着機 75A以上融着機 (6) ゴム輪接合の場合、直管以外の継手部には融結防止金具付とする。 (7) 特記なき給水管の最小口径は 0Aとする。 (8) ステンレス鋼管を使用する場合は下記の材質の範囲とする。 電気伝導率、M7アルカリ度、カルシウムイオン、マグネシウムイオン、全硬度、重炭酸イオン、遊離炭酸、塩素イオン、シリカ、亜発現物 ④ 弁類 (1) 公営水道に接続する配管に使用するものは、JIS又はJV (10K) とする。 (2) 高圧鋼管以外の配管に使用するものは、JIS又はJV (5K) とする。ただし、特記部分は (10K) とする。 (3) 水引込み管の材質は、止水栓 ・ 弁類 は水道事業者の指定品とする。 鋼製鋼、ステンレス製鋼の廃止 ・ 施工する 塩化ビニル 鋼製鋼、ステンレス製鋼による (鋼製品を含む) ・ 水道事業者の指定品 (1) 屋外の水栓は、キーストランド ・ 一般水栓 (2) 台所流し用水の水栓は泡流式とする。 FRP製及び10A以上水栓 (保温型) は、マンホールも保温型とする。
●	1. 量水器 2. 量水器樹 3. 配管材料	※ 標準図 (施工62) ・ 標準図 (施工63) (1) 量水器 ※ 借用 ・ 買取り (2) 量水器樹 ※ 買取り ・ 借用 (1) 量水器用 ※ 水道事業者の指定品 ・ 標準図 (図材57) (2) 量水器用 ※ 標準図 (図材57) ・ 水道事業者の指定品 (1) 一般配管管用 ※ 塩化ライニング鋼管 (SGP-VB) (SGP-FVB) ・ ポリ粉体鋼管 (SGP-PA) (SGP-FPA) ・ ステンレス鋼管 (SUS304) ・ ステンレス鋼管 (SUS316) ・ 水道用耐酸性硬質塩化ビニル管 (H1VP) (2) 土間配管管用 ※ 塩化ライニング鋼管 (SGP-VD) (SGP-FVD) ・ ポリ粉体鋼管 (SGP-PD) (SGP-FPD) ・ ステンレス鋼管 (SUS304) ・ ステンレス鋼管 (SUS316) ・ 水道用耐酸性硬質塩化ビニル管 (H1VP) (3) 屋外土中用 ※ 水道用耐酸性硬質塩化ビニル管 (H1VP) ・ 塩化ライニング鋼管 (SGP-VD) (SGP-FVD) ・ ポリ粉体鋼管 (SGP-PD) (SGP-FPD) ・ 水道用ポリエチレン管 50A以下 ・ 水道用ポリエチレン管 (50〜150A) ・ ステンレス鋼管 (SUS304) ・ ステンレス鋼管 (SUS316) (4) ビニル管の接合方法 ※ 接着接合 ・ ゴム輪接合 (5) 40引伸力の接合方法 50A以下 ・ 熱融着機 ・ 金属融着機 75A以上融着機 (6) ゴム輪接合の場合、直管以外の継手部には融結防止金具付とする。 (7) 特記なき給水管の最小口径は 0Aとする。 (8) ステンレス鋼管を使用する場合は下記の材質の範囲とする。 電気伝導率、M7アルカリ度、カルシウムイオン、マグネシウムイオン、全硬度、重炭酸イオン、遊離炭酸、塩素イオン、シリカ、亜発現物 ④ 弁類 (1) 公営水道に接続する配管に使用するものは、JIS又はJV (10K) とする。 (2) 高圧鋼管以外の配管に使用するものは、JIS又はJV (5K) とする。ただし、特記部分は (10K) とする。 (3) 水引込み管の材質は、止水栓 ・ 弁類 は水道事業者の指定品とする。 鋼製鋼、ステンレス製鋼の廃止 ・ 施工する 塩化ビニル 鋼製鋼、ステンレス製鋼による (鋼製品を含む) ・ 水道事業者の指定品 (1) 屋外の水栓は、キーストランド ・ 一般水栓 (2) 台所流し用水の水栓は泡流式とする。 FRP製及び10A以上水栓 (保温型) は、マンホールも保温型とする。
●	1. 量水器 2. 量水器樹 3. 配管材料	※ 標準図 (施工62) ・ 標準図 (施工63) (1) 量水器 ※ 借用 ・ 買取り (2) 量水器樹 ※ 買取り ・ 借用 (1) 量水器用 ※ 水道事業者の指定品 ・ 標準図 (図材57) (2) 量水器用 ※ 標準図 (図材57) ・ 水道事業者の指定品 (1) 一般配管管用 ※ 塩化ライニング鋼管 (SGP-VB) (SGP-FVB) ・ ポリ粉体鋼管 (SGP-PA) (SGP-FPA) ・ ステンレス鋼管 (SUS304) ・ ステンレス鋼管 (SUS316) ・ 水道用耐酸性硬質塩化ビニル管 (H1VP) (2) 土間配管管用 ※ 塩化ライニング鋼管 (SGP-VD) (SGP-FVD) ・ ポリ粉体鋼管 (SGP-PD) (SGP-FPD) ・ ステンレス鋼管 (SUS304) ・ ステンレス鋼管 (SUS316) ・ 水道用耐酸性硬質塩化ビニル管 (H1VP) (3) 屋外土中用 ※ 水道用耐酸性硬質塩化ビニル管 (H1VP) ・ 塩化ライニング鋼管 (SGP-VD) (SGP-FVD) ・ ポリ粉体鋼管 (SGP-PD) (SGP-FPD) ・ 水道用ポリエチレン管 50A以下 ・ 水道用ポリエチレン管 (50〜150A) ・ ステンレス鋼管 (SUS304) ・ ステンレス鋼管 (SUS316) (4) ビニル管の接合方法 ※ 接着接合 ・ ゴム輪接合 (5) 40引伸力の接合方法 50A以下 ・ 熱融着機 ・ 金属融着機 75A以上融着機 (6) ゴム輪接合の場合、直管以外の継手部には融結防止金具付とする。 (7) 特記なき給水管の最小口径は 0Aとする。 (8) ステンレス鋼管を使用する場合は下記の材質の範囲とする。 電気伝導率、M7アルカリ度、カルシウムイオン、マグネシウムイオン、全硬度、重炭酸イオン、遊離炭酸、塩素イオン、シリカ、亜発現物 ④ 弁類 (1) 公営水道に接続する配管に使用するものは、JIS又はJV (10K) とする。 (2) 高圧鋼管以外の配管に使用するものは、JIS又はJV (5K) とする。ただし、特記部分は (10K) とする。 (3) 水引込み管の材質は、止水栓 ・ 弁類 は水道事業者の指定品とする。 鋼製鋼、ステンレス製鋼の廃止 ・ 施工する 塩化ビニル 鋼製鋼、ステンレス製鋼による (鋼製品を含む) ・ 水道事業者の指定品 (1) 屋外の水栓は、キーストランド ・ 一般水栓 (2) 台所流し用水の水栓は泡流式とする。 FRP製及び10A以上水栓 (保温型) は、マンホールも保温型とする。
●	1. 量水器 2. 量水器樹 3. 配管材料	※ 標準図 (施工62) ・ 標準図 (施工63) (1) 量水器 ※ 借用 ・ 買取り (2) 量水器樹 ※ 買取り ・ 借用 (1) 量水器用 ※ 水道事業者の指定品 ・ 標準図 (図材57) (2) 量水器用 ※ 標準図 (図材57) ・ 水道事業者の指定品 (1) 一般配管管用 ※ 塩化ライニング鋼管 (SGP-VB) (SGP-FVB) ・ ポリ粉体鋼管 (SGP-PA) (SGP-FPA) ・ ステンレス鋼管 (SUS304) ・ ステンレス鋼管 (SUS316) ・ 水道用耐酸性硬質塩化ビニル管 (H1VP) (2) 土間配管管用 ※ 塩化ライニング鋼管 (SGP-VD) (SGP-FVD) ・ ポリ粉体鋼管 (SGP-PD) (SGP-FPD) ・ ステンレス鋼管 (SUS304) ・ ステンレス鋼管 (SUS316) ・ 水道用耐酸性硬質塩化ビニル管 (H1VP) (3) 屋外土中用 ※ 水道用耐酸性硬質塩化ビニル管 (H1VP) ・ 塩化ライニング鋼管 (SGP-VD) (SGP-FVD) ・ ポリ粉体鋼管 (SGP-PD) (SGP-FPD) ・ 水道用ポリエチレン管 50A以下 ・ 水道用ポリエチレン管 (50〜150A) ・ ステンレス鋼管 (SUS304) ・ ステンレス鋼管 (SUS316) (4) ビニル管の接合方法 ※

給湯設備

1. 配管材料

2. 弁類

3. 保温

○消火設備

1. 消火栓等の附設

2. 配管材料

3. 保温

4. 屋内消火栓箱

5. 屋外消火栓箱

6. 新ガス系消火剤の種類

7. 新ガス系消火剤の駆動方式

8. 二酸化炭素消火剤の駆動方式

○浄化設備

1. 処理種別及び方式

2. 形式

3. 処理能力

4. 放流水水质

5. 覆土土

6. その他

7. その他

区

分

項

目

特 定 事 項

○空 気 調 和 設 備

1. 設計用温度湿度条件

2. 冷水・温水・冷凍水管

3. ドレン管

4. 冷却水管

5. 塵埃・空気袋・補給水管

6. 空調用給水管

7. 高気密排水管

8. 高気密排水管

9. 油・油用通気管

10. 冷媒管

11. 弁類

12. 773212121

●換 気 設 備

13. 天井吊り形FCU及び全熱交換機

14. 吸口・吸込口

15. ダクト

16. ダンパー

外 気 条 件

室 内 調 整 目 標 値

一 般 系 統

温度 (DB)

湿度 (RH)

温度 (DB)

湿度 (RH)

温度 (DB)

湿度 (RH)

夏季 ℃

%

28.0 ℃

50 %

℃

%

冬季 ℃

%

19.0 ℃

40 %

℃

%

※ 配管用炭素鋼管(白管)

・ ステンレス鋼管(SUS304)

・ 配管用炭素鋼管(白管)

※ 硬質塩化ビニル管(VP)

・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡3層管(RF-VP)

・ 配管用炭素鋼管(白管)

・ 塩化ビニル樹脂管・ポリ粉体鋼管

・ 配管用炭素鋼管(白管)

・ ステンレス鋼管(SUS304)

※ ステンレス鋼管(SUS304)

・ 塩化ビニル樹脂管・ポリ粉体ライニング鋼管

※ 配管用炭素鋼管(黒管)

・ 圧力配管用炭素鋼管(STPG370 黒 sch40)

※ 配管用炭素鋼管(黒管)

※ 断熱被覆銅管・銅管

JIS B15にV(SK)とする。ただし、特記部分は(10K)とする。

※ 凍害防止弁 ※ 冷水水管の凍結防止(往・還)にはボール弁を取り付ける。
・ 定量量弁(・ダイヤル式は定量可変式・1197171414)を取り付ける。
※ 流量計にはサブドレンを設けるものとし、材料等はドレンに準ずる。
(1) 遠方操作スイッチのフランジプレートは金属製(7171、新金属も含む)とする。
(2) 遠方操作スイッチの渡り配管…別途工事・本工事
(3) 遠方操作スイッチの渡り配管…別途工事・本工事
(4) アルミニウム製は塗装を ※ 行う・行わない 鋼板製
(5) 吸込口GVFSは防火シャッター付吸込口を示す。
(1) ※ 低圧ダクト・高圧1ダクト・高圧2ダクト
(2) 矩形ダクトは…アールダクト・フランジダクト
(※ 矩形ダクトはフランジ付ダクトとする。)
(3) 防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後150mmを1.6mm厚鋼板製とする。
(4) 取用用ダクトの板厚
矩形ダクトの場合

ダクトの長さ

ステンレス鋼板

重 鉛 鉄 板

450以下

0.5以上

0.6以上

450を越え1,200以下

0.6以上

0.8以上

1,200を越え1,800以下

0.8以上

1.0以上

1,800を越え1,800以上

0.8以上

1.2以上

円形ダクトの場合

円形ダクトの寸法

ステンレス鋼板

重 鉛 鉄 板

300以下

0.5以上

0.6以上

300を越え750以下

0.6以上

0.8以上

750を越え1,000以下

0.5以上

0.8以上

1,000を越え1,250以下

0.8以上

1.0以上

16. ダンパー

(1) 防炎ダンパーは表示等により区分する。
(2) 防煙ダンパー…復方式・遠隔復方式(定格入力力DC24V・0.7A以下とする。)
(3) ビストンダンパー…復方式・遠隔式

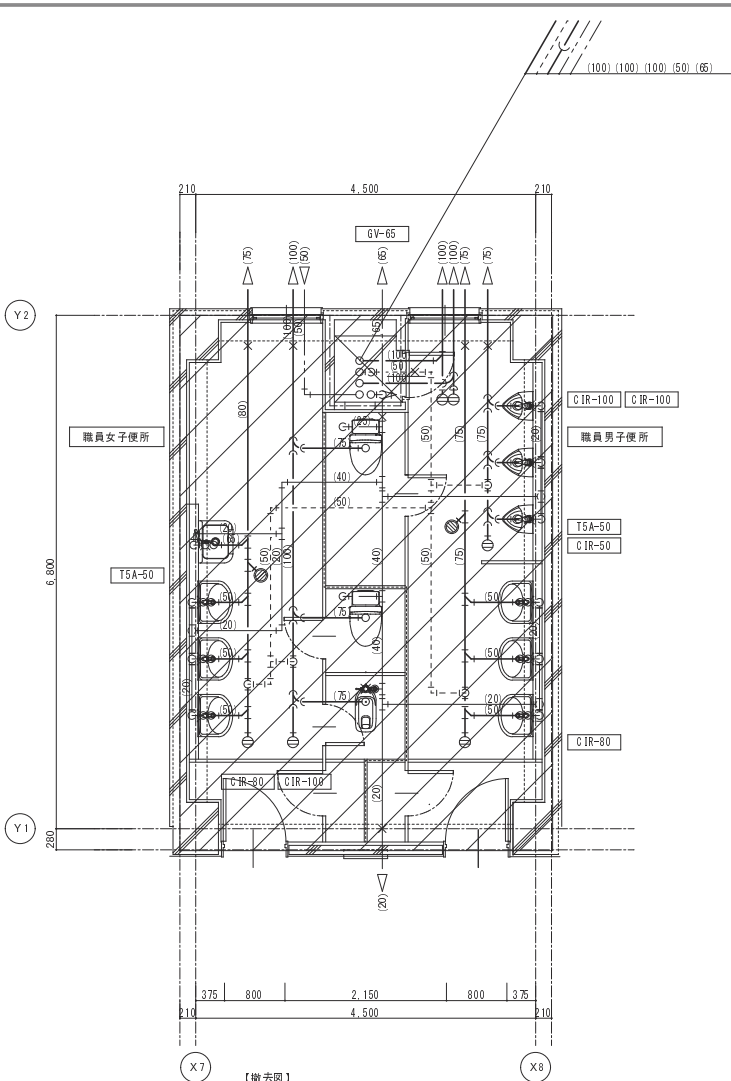
○ 空 気 調 和 設 備	17. 風量測定口	取付位置は図示による。
	18. チャンパー等	(1) 排気取出口には、接続チャンパー(長さ+100×300×300H)を設ける。 (2) シーリングディフューザーの接続は標準図(施工47)による。 施工の図解な場合はフレキシブル管を使用して下さい。 (3) 弁室に存在するガリウムにチャンパーを設ける場合には原則として排水を考慮する。 (4) 空調用吐出接続チャンパー及び図示したダクト並びにチャンパー類とする。 (5) 内圧型チャンパー等の方法については別途とする。 (6) 空気口接続チャンパー以外の内圧型は接続チャンパーには接続口を設ける。 接続口の寸法は、原則として40×60×0とする。 ・ グリスエクストラクター ・ グリスフィルター (1) 形式はビード管(コック付)とする。 ① 貫通式 ・ 着脱式 (2) 下の箇所、若しくは図示により取付ける ・ 冷暖機種の冷気出口 ・ 暖房流量計 ・ 測定用タッピング ・ 冷暖機種の冷気水出口 ・ 暖房流量計 ・ 測定用タッピング ・ ボイラークラップは熱交換器の温水出口 ・ 暖房流量計 ・ 測定用タッピング ・ 冷温水ヘッダーの各送り管 ・ 暖房流量計 ・ 測定用タッピング ・ ニュートン形空気調和機の冷温水出口 ・ 暖房流量計 ・ 測定用タッピング ・ マダニカル形 ・ 風速セザン形
	20. グリス除去装置	
	21. 暖房流量計及び流量測定口	
	22. 定風量、変風量ユニット	
	23. 通風計	標準図によるほか図示した箇所及び下記の箇所に取付ける。 ・ ニュートン形空気調和機廻りの通気ダクト、外気ダクト及び給気ダクト
	24. 圧力計	標準図及び図以外の温度計は ※ 工業用パイメタム温度計 ・ ガード付き1形温度計
	25. 冷温水管等の空気抜き	(1) 空気漏れを主としてと思われる箇所に、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き弁と装置(※ 手動 ・ 自動)を設け排水口まで配管する。 (2) 自動空気抜き弁と装置は、標準図(施工36(ホ))による (1) 厚さ ※ 3.2mm ・ 4.5mm (2) 経路標準図(90°×2) ・ 取付けない ・ 取付けを要する (3) 経路標準図(90°×2)を ※ 取付ける ・ 取付けない
	26. 銅板製煙道	標準仕様によるほか、中央集配式の冷温水管、冷温水管、及び空調室内ユニット等の吊り、及び支持材、防振吊り金物又は防振支持金物で支える。 油断面はゲージ型(樹圧式)とする。
	27. 防振吊り及び支持材	(1) 取付け方法(標準図)は ・ 地下オイルタンク取付け図(施工31) ・ 鋼製強化プラスチック製二次管接続取付け図(施工30) (2) 銅板製タンクの保護措置は ※ エポキシ樹脂 ・ 強化プラスチック (3) 保護油断面指示装置(油断面は ・ 板状表示式 ・ 棒状式)で ・ (室内・室外)より油断面監視用)を取付ける。 (4) 基礎等は ※ 不要 ・ 要(但しこれは ※ 別施工事) ・ 主工事 (5) 土留の工事は ※ 不要 ・ 要(・ 本工事 ・ 別途工事)
○ 換 気 設 備	28. オイルサービスタンク	(1) 液面制御装置の機能は下記による。 ・ 給油ポンプの起動、停止 ・ 返油ポンプの起動、停止 ・ ポンプ緊急停止警報 ・ 満油警報 ・ 減油警報 ・ 遠方警報地点(・ 満油 ・ 減油) (2) 返油ポンプのあるシステムでフロートスイッチの1層フロートは、過満停報点として定める。 取付け図(図示した箇所)に取付ける。 設けない
	29. 地下オイルタンク	空気調和機等又はフィルターチャンパーの接続枚数の100%を予備品(特付)として供給する。 ファンコイルユニットは総合数の約50%に当たるフィルターを予備品(特付)として納める。 自動制御用及びグリースフィルターは装置標準数の100%を予備品として納める。 空調用排水の流量基準は、日本建築空調気象冷凍空調機器水質ガイドラインによる。 R4.07.0、R4.1.0又はR3.2 形式 ・ 棒管式又は棒管式 標準型、低騒音型、超低騒音型の規定は、日本冷卻空調工業会の騒音基準による。 インバーター機の表示された能力は、室温で選定する。
	30. 液面制御装置	製造業者の標準品とし、原則として冷暖管と共管ととする。(エアコン含む)
	31. 油槽流量計	
	32. フルターの予備品	
	33. 水質基準	
	34. 冷却方式	
	35. 直立式給湯温水機	
	36. 冷却機	
	37. パナソニック空調機の能力表示	
○ 排 換 設 備	38. パナソニック空調機の内外通配機	
	1. 一般事項	空調、換気の当該事項を適用する。
	2. ダクト	※ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト ※ 亜鉛板板製 ・ 鋼板製
	3. 排煙口	・ パネル形 (・ 天井取付 ・ 壁取付) ・ スリット形 (・ 天井取付 ・ 壁取付) ・ ダンパー形 (・ 天井取付 ・ 壁取付)
	4. 排煙口形状及び接続方式	電気式(送風機 ※ 不要 ・ 要)
	5. 排煙風量測定	建築設備定期検査業務基準書平成20年度版(附)日本建築設備・昇降機センター)の排煙風量の検査方法に準ずる。
○ 自 動 制 御 設 備	1. 中央監視制御装置	・ 有り(構成機能は図示による) ・ 無し
	2. 電線装置	・ 要(・ 本工事 ・ 別途工事) ・ 不要
	3. 温度調節器等	取付け高さとは ※ 1300mm
	4. 施工工事の記録	(1) 屋外、室内露出の配管は、図示に特記がない限り金属管配管とする。 天井内露出の配管は、図面に特記のない限りケーブル配管とする。 (2) 原則として、次の用途に準ずる電線種別EEMケーブルとし、規格は一般事項17.電線種の規格による。 機能、用途はこれによりなくともよい 用途 ① 電線種、接地線 ② 電気式の調節器(サーモ、ヒューミディ)用電線 ③ 各種検出器(温度、湿度等)、操作器(リリフ、ダンパー等)における 弱電信号、通信線を除く制御線
	5. 温度調節器	
	6. 施工工事の記録	
	7. 温度調節器	
	8. 温度調節器	
	9. 温度調節器	
	10. 温度調節器	

御 注 文 先	三 原 市	御 承 認	記 事	 中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区南谷2丁目3番20号 TEL (082) (255) 5501~3	建設コンサルタント登録 3 第378号 1級建築士事務所 登録18 (4) 第1252号 1級建築士登録 第 222322 号 小笠原 航	校 園	(藤 本) (藤 田)	工 事 名 称 三 原 市 立 第 三 中 学 校 ト イ レ 改 修 工 事	図 面 番 号 M - 0 2

器 具 表													
名 称	T O T O (参考品番)	L I X I L (参考品番)	仕 様	合 計	1 階		2 階		3 階				備 考
					男子 便 所	女子 便 所	男子 便 所	女子 便 所	男子 便 所	女子 便 所			
洋風大便器 (暖 房便座)	CS597BMS	BC-P20H	床置床排水大便器、密結タンク、床排水フランジ (7 5 塩ビ管用)、ステンレス製フンタッチ式紙巻器 (一連)、樹脂プラグ共	9	1	2		1	2		1	2	
	TCF116 (1 φ 100V 52W)	CF-18ALJ (1 φ 100V 48W)	暖房便座 (蓋付)										
洋風大便器	CS597BMS	BC-P20H	床置床排水大便器、密結タンク、床排水フランジ (7 5 塩ビ管用)、ステンレス製フンタッチ式紙巻器 (一連)、樹脂プラグ共	1		1							
暖房洗浄便座 (移設品)	移設品 : TCF6621 (1 φ 100V 321W)	移設品 : TCF6621 (1 φ 100V 321W)	既設暖房洗浄便座 (蓋付)										
小便器 (手動式)	UFH500	U-40 6RU	壁掛壁排水小便器 (フラッシュバルブ式)、バックハンガー、樹脂プラグ共	6	2			2		2			
洗面器 (手動水栓)	L830CRU	L-21 60ANC	はめ込み形洗面器、壁排水金具、排水カバー共	1 2	2	2		2	2		2	2	
	TL011AR	LF-E02	台付手動水栓										
化粧鏡	YM4575A	KF-50 75	一般鏡 角形 (450 × 750)、固定金具、樹脂プラグ共	1 2	2	2		2	2		2	2	
掃除用流し (横水栓)	SK22A	S-202A	掃除用流し、床排水金具、アングル形止水栓、バックハンガー、リムカバー、樹脂プラグ共	6	1	1		1	1		1	1	
	T23AE20C	LF-7KE-19	横水栓										

【建築工事範囲】
・手摺り、洗面器用カウンター、配管用ライニング、器具設置に伴う補強
<注記>
1. 各バルブには系統表示を設置すること。
2. 配管等の防火区画貫通は、令 1 2 9 の 2 の 5 及び告示 1 4 2 2 号による。

御 注 文 先	三 原 市	御 承 認	記 事	 中 電 技 術 コ ン サ ル タ ン ト 株 式 有 限 公 司 広島市南区出汐 2 丁目 3 番 30 号 TEL (082) (255) 5501-8	建設コンサルタント登録 第 3 号 第 378 号 1級建築士事務所 登録 18 (〇) 第 1262 号 1級建築士登録 第 293695 号 藤 本 誠 二	1級建築士登録 第 222322 号 小 笠 原 剛	校 閲		工 事 名 称 三 原 市 立 第 三 中 学 校 ト イ レ 改 修 工 事	図 面 番 号 M - 0 3
										
							設 計	設 計 年 月 日 2019. 09.		

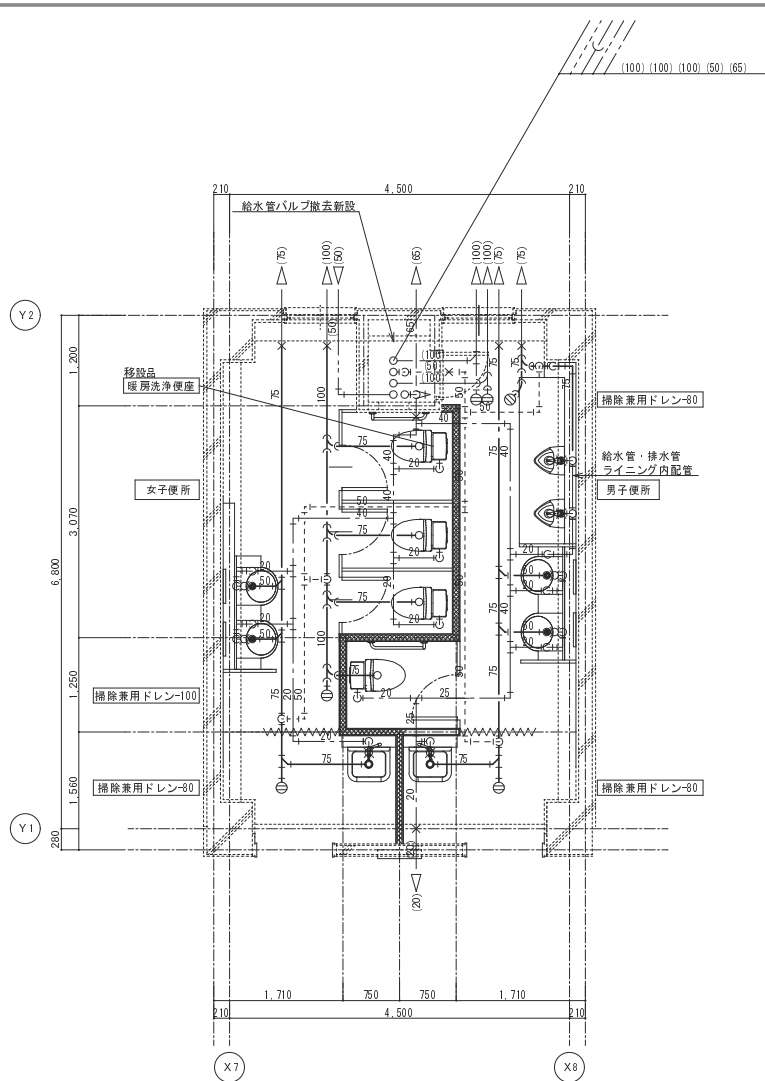


【撤去図】
1階平面詳細図（改修前） S：1／50

※便所内配管は土間配管とする。
※撤去配管は、給水管 VLP、排水通気管 VPとする。
※部分は撤去範囲を示す。但し各種立管及び揚水管・上階からの汚水・雑排水管は既設再利用とする。
※配管撤去後のスラブ・壁面等の穴埋め構修は全て本工事にて行うこと
※土間コンクリート撤去は建築工事とする
※部分は配管接続箇所を示す。

【撤去器具リスト】		
名 称	仕 様	数 量
洋風大便器 (男子便所)	フラッシュ AP 式、洗浄暖房便座	1
洋風大便器	フラッシュ AP 式、普通便座	1
和風大便器	フラッシュ AP 式	1
小便器	床置形 (フラッシュ AP 式)	3
掃除流し	単水栓	1
洗面器	単水栓	6
化粧鏡	450×360	6

※洗浄暖房便座（1台）は移設し再利用とする。

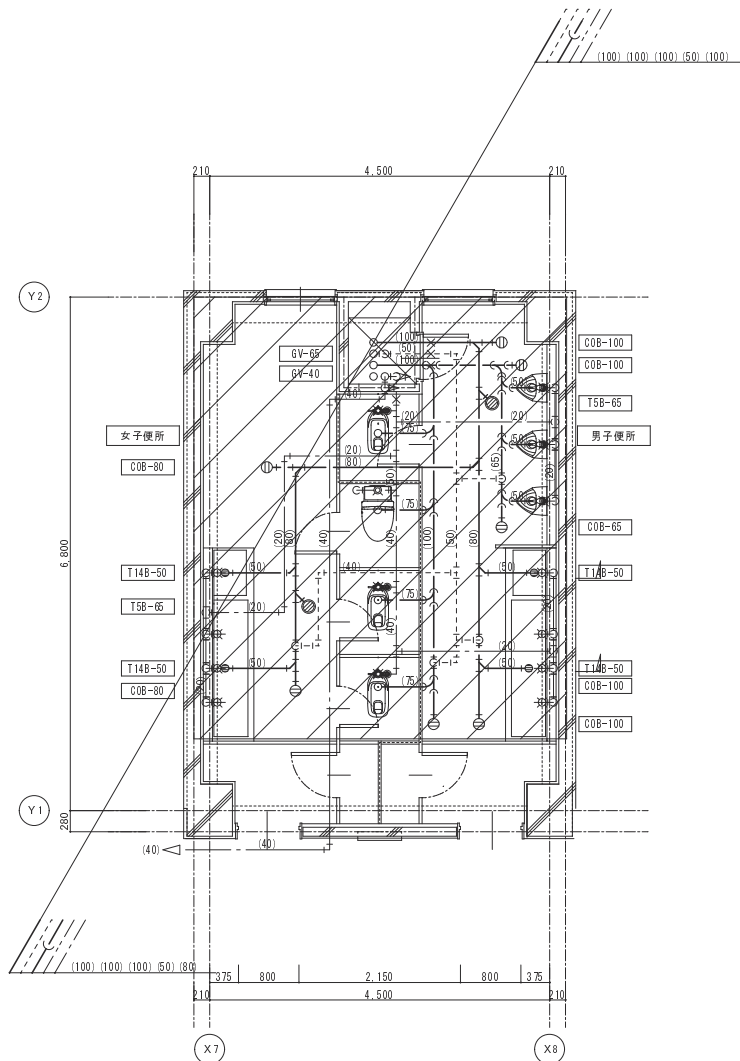


1階平面詳細図（改修後） S：1／50

※便所内配管は土間配管とする。
※土間コンクリート復旧は建築工事とする
※は既設配管を示す。
※部分は配管接続箇所を示す。

御 注 文 先	三 原 市	御 承 認	記 事	 中 電 技 術 コ ン サ ル タ ン ト 株 式 有 限 公 司 広島市南区出沙 2丁目 3番20号 TEL (082) (255) 5501-8	建設コンサルタント登録 3 第378号 1級建築士事務所 登録18 (〇)第1262号 1級建築士登録 第 293695 号 藤 本 誠 二	1級建築士登録 第 222322 号 小笠原 剛	校 閲		工 事 名 称 三 原 市 立 第 三 中 学 校 ト イ レ 改 修 工 事	図 面 番 号 M-04	
							 藤 本  藤 田				
							設 計	 小 笠 原	設 計 年 月 日 2019.09.	図 面 名 称 衛 生 設 備 1 階 男 子 便 所 ・ 女 子 便 所 詳 細 図 (改 修 前 ・ 後)	縮 尺 1 : 5 0

※A3：70.7%縮小



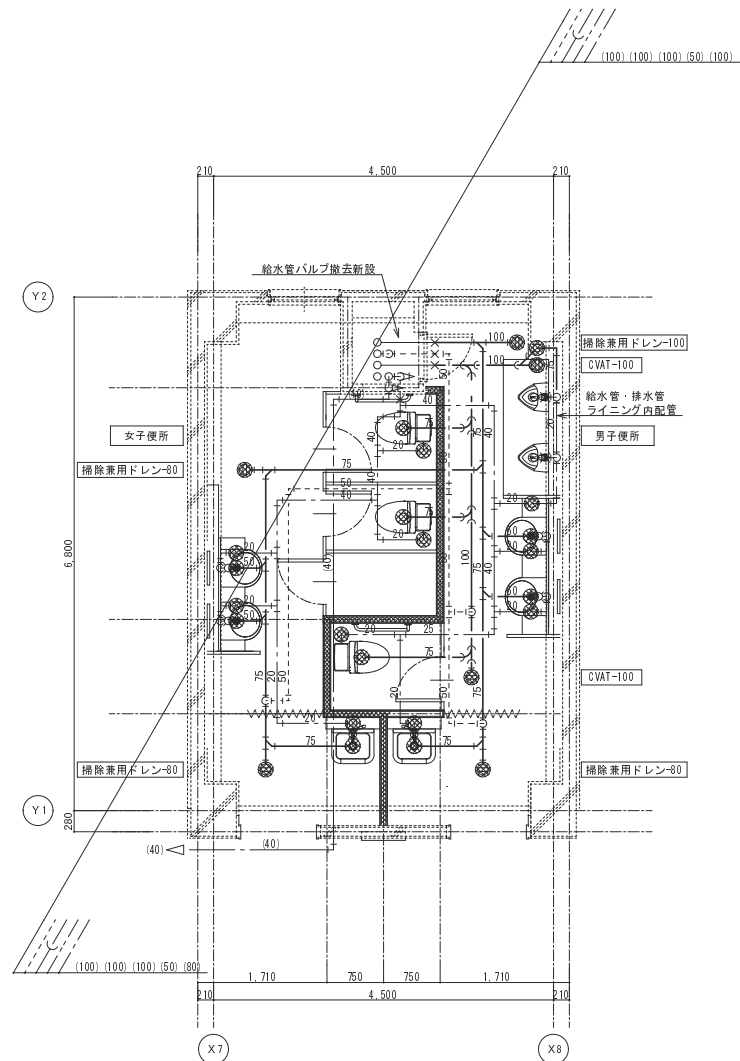
【撤去図】

2 階平面詳細図 (改修前) S : 1 / 5 0

- ※撤去配管は、給水管 VLP、排水通気管 VP とする。
※ 部分は撤去範囲を示す。但し各種立管及び手洗系統への給水管は既設再利用とする。
※配管撤去後のスラブ・壁面等の穴埋め補修は全て本工事にて行うこと
※和風大便器撤去後のスラブ開口埋戻 (鉄筋補強共) は建築工事とする。
※洗面用流し台の撤去は建築工事とする。
※ 部分は配管接続箇所を示す。

【撤去器具リスト】

名 称	仕 様	数量
洋風大便器	フラッシュバルブ式、普通便座	1
和風大便器	フラッシュバルブ式	3
小便器	床置形(フラッシュバルブ式)	3
単水栓	13A	8



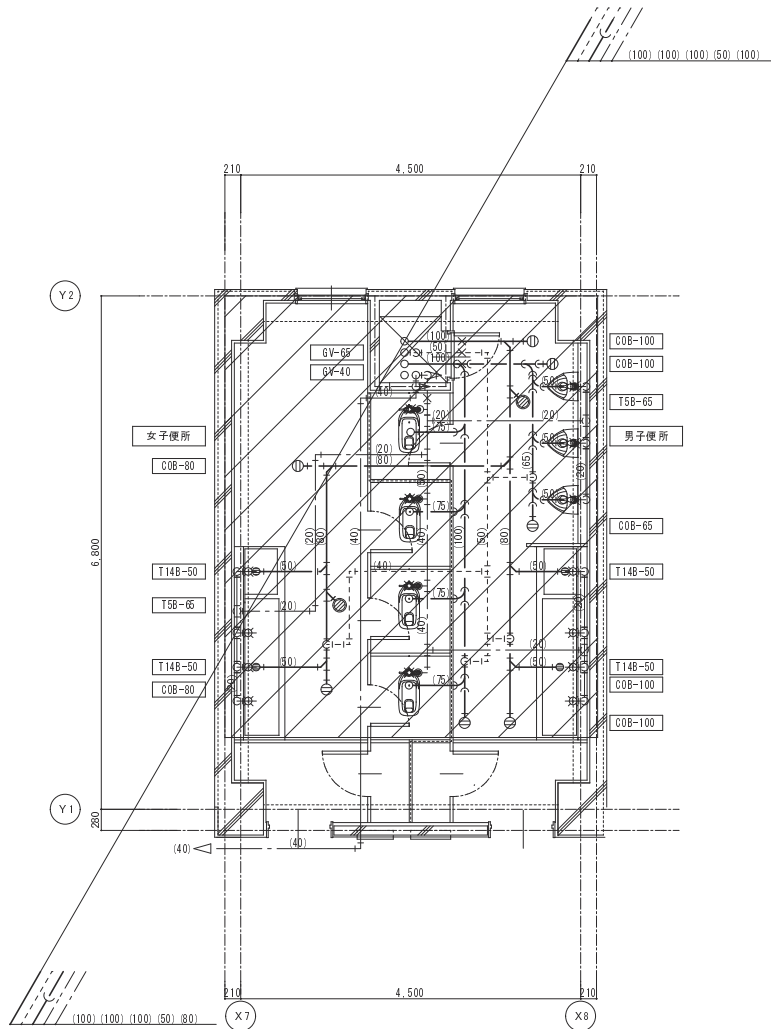
2 階平面詳細図 (改修後) S : 1 / 5 0

- ※ は既設配管を示す。
※ 部分は配管接続箇所を示す。
※ 部分はダイヤモンドカッター穴明補修を示す。

給水管	50φ (20A)	10 箇所
排水管	75φ (50A)	4 箇所
排水管	125φ (75A)	9 箇所
排水管	150φ (100A)	3 箇所

御 注 文 先	三 原 市	御 承 認	記 事	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐 2丁目 3番20号 TEL (082) (255) 5501-8	建設コンサルタント登録 3 第378号 1級建築士事務所 登録18 (〇) 第1252号 1級建築士登録 第 293695 号 藤本 誠二	1級建築士登録 第 222322 号 小笠原 剛	校 園 審 本 録 用 設 計 小 笠 原	工 事 名 称 三 原 市 立 第 三 中 学 校 ト イ レ 改 修 工 事	図 面 番 号 M - 0 5
								図 面 名 称 衛 生 設 備 2 階 男 子 便 所 ・ 女 子 便 所 詳 細 図 (改 修 前 ・ 後)	縮 尺 1 : 5 0

※A3 : 70.7%縮小

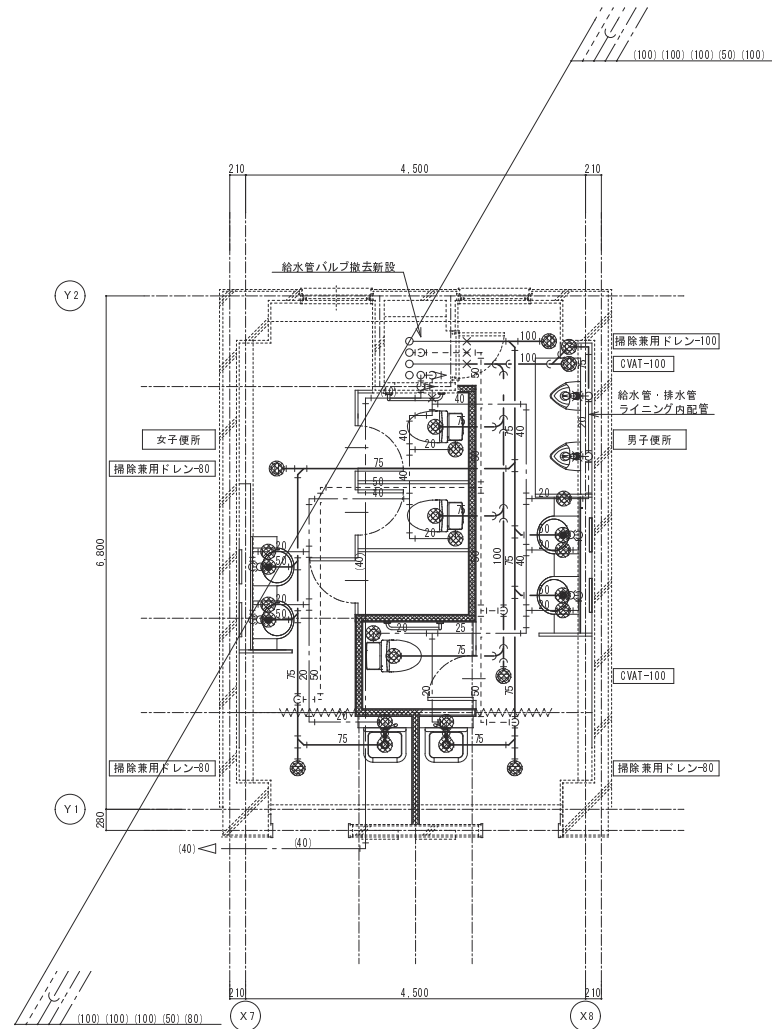


【撤去図】
3 階平面詳細図 (改修前) S : 1 / 5 0

※撤去配管は、給水管 VLP、排水通気管 VP とする。
※ 部分は撤去範囲を示す。但し各種立管及び手洗系統への給水管は既設再利用とする。
※配管撤去後のスラブ・壁面等の穴埋め補修は全て本工事にて行うこと
※和風大便器撤去後のスラブ開口埋戻 (鉄筋補強共) は建築工事とする。
※洗面用流し台の撤去は建築工事とする。
※ 部分は配管接続箇所を示す。

【撤去器具リスト】

名 称	仕 様	数 量
和風大便器	フッシュ' R プ 式	4
小便器	床置形 (フッシュ' R プ 式)	3
単水栓	1 3 A	8



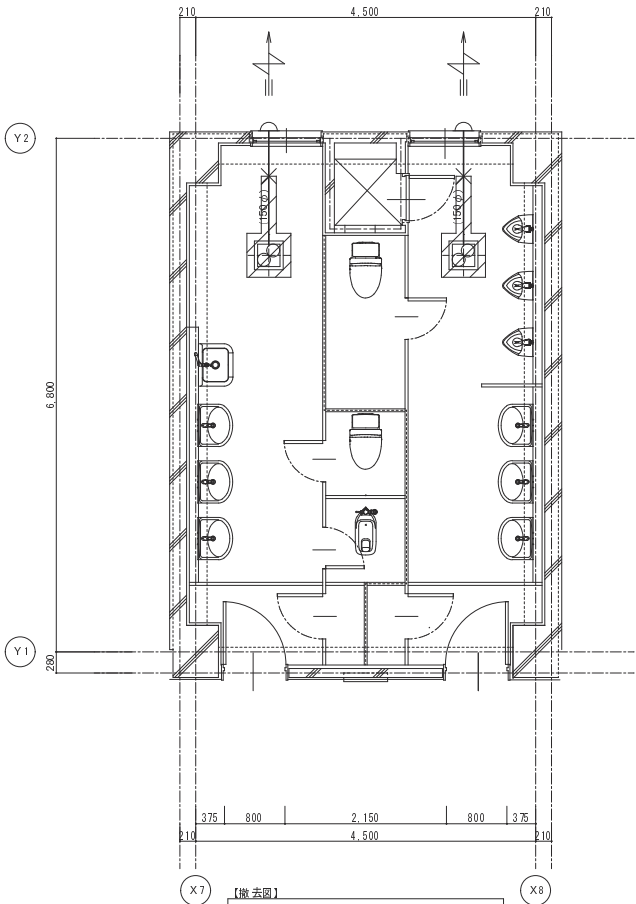
3 階平面詳細図 (改修後) S : 1 / 5 0

※ は既設配管を示す。
※ 部分は配管接続箇所を示す。
※ 部分はダイヤモンドカッター穴明補修を示す。

給水管	50 φ (20A)	1 0 箇所
排水管	75 φ (50A)	4 箇所
排水管	125 φ (75A)	9 箇所
排水管	150 φ (100A)	3 箇所

御 注 文 先	三 原 市	御 承 認	記 事	 中 電 技 術 コ ン サ ル タ ン ト 株 式 会 社 広島市南区出汐 2丁目 3番20号 TEL (082) (255) 5501-4	建設コンサルタント登録 3 第378号 1級建築士事務所 登録18 (〇) 第1262号 1級建築士登録 第 293695 号 藤 本 誠 二	1級建築士登録 第 222322 号 小 笠 原 剛	校 園		工 事 名 称 三 原 市 立 第 三 中 学 校 ト イ レ 改 修 工 事	図 面 番 号 M - 0 6
							審 本 録 用	審 田		
							設 計 小 笠 原 剛	設 計 年 月 日 2019. 09.	図 面 名 称 衛 生 設 備 3 階 男 子 便 所 ・ 女 子 便 所 詳 細 図 (改 修 前 ・ 後)	縮 尺 1 : 5 0

※A3 : 70.7%縮小

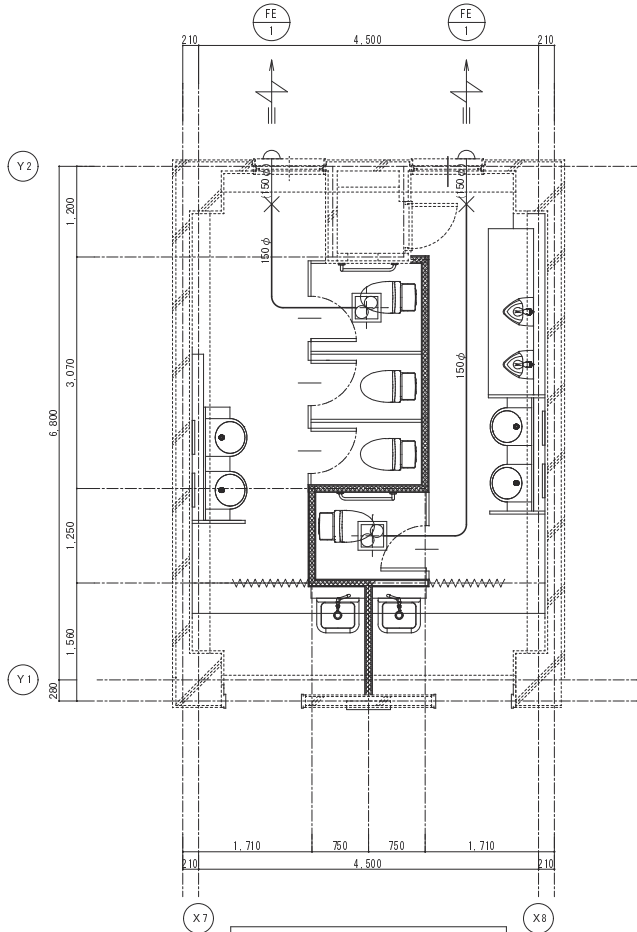


【撤去図】
1～3 階平面詳細図（改修前） S：1／5 0
※ —×— 部分はダクト接続箇所を示す。
※ 部分は撤去範囲を示す。
※ 共通建築図は 1 階平面図とする。

【撤去機器リスト】					
名 称	仕 様	1 階	2 階	3 階	計
天 井 扇	天井カセット形	2	2	2	6

機 器 表						
記号	名 称	仕 様	電 源	台 数	設 置 場 所	備 考
FE 1	天 井 扇	便所用 強弱運転機能付	1φ100V	3	男子便所×3	1～3 階
		処理風量 400m ³ /h × 50Pa				
FE 2	天 井 扇	便所用 強弱運転機能付	1φ100V	3	女子便所×3	1～3 階
		処理風量 470m ³ /h × 50Pa				

※センサー感知時強運転、常時弱運転とする（制御は電気工事設置人感センサー運動とする）



1～3 階平面詳細図（改修前） S：1／5 0
※ —×— 部分はダクト接続箇所を示す。
※ 共通建築図は 1 階平面図とする。

御 注 文 先	三 原 市	御 承 認	記 事	 中 電 技 術 コ ン サ ル タ ン ト 株 式 有 限 公 司 広島市南区出汐 2丁目 3番20号 TEL (082) (255) 5501-8	建設コンサルタント登録 3 第178号 1級建築士事務所 登録18 (〇)第1252号 1級建築士登録 第 293695 号 藤 本 誠 二	1級建築士登録 第 222322 号 小 笠 原 剛	校 園 館 本 (館 田) 設 計 小 笠 原	工 事 名 称 三 原 市 立 第 三 中 学 校 ト イ レ 改 修 工 事 図 面 名 称 換 気 設 備 1 ～ 3 階 男 子 便 所 ・ 女 子 便 所 平 面 図 (改 修 前 ・ 後)	図 面 番 号 M - 0 7 縮 尺 1 : 5 0

※A3：70.7%縮小

参 考 数 量 書

工 事 名 称 三原市立第三中学校トイレ改修工事

工 事 場 所 三原市宮沖三丁目

[工 事 概 要]

用途, 構造, 面積	学校, RC造	
工 事 範 囲	建築工事一式 電気設備工事一式 機械設備工事一式	
別 途 工 事	無し	
工 期	契約締結日の 翌日 ～ 令和2年3月25日	
一 般 事 項		
《 工事予算内訳 》		
〈内 訳〉		
区 分		概 要
設 計 金 額		
消 費 税 額		
合 計 金 額		

工事費内訳

名 称		数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費					
建築工事		1	式		
計					
共通費					
共通仮設費		1	式		
現場管理費		1	式		
一般管理費等		1	式		
計					
工事価格		1	式		
消費税等相当額		1	式		消費税率 10 %
工事費		1	式		

工事種別内訳

[illegible]

電気設備工事 種目別内訳

4

[illegible]

機械設備工事 種目別内訳

5

[illegible]

建築工事 科目別内訳

[illegible]

電気設備工事 科目別内訳

7

本館

[illegible]

機械設備工事 科目別内訳

8

本館

[illegible]

建築工事 中科目別内訳

9

本館					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接仮設		1	式		
計					
建具改修	撤去	1	式		
建具改修	改修	1	式		
計					
内装改修	撤去	1	式		
内装改修	改修	1	式		
計					
発生材処理	運搬	1	式		
発生材処理	処分	1	式		
計					

電気設備工事 中科目別内訳

10

本館

[illegible]

機械設備工事 中科目別内訳

11

本館					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
換気設備	機器設備	1	式		
換気設備	ダクト設備	1	式		
計					
衛生器具設備		1	式		
計					
給水設備		1	式		
計					
排水設備		1	式		
計					
撤去工事		1	式		
計					
発生材処理		1	式		
計					

[illegible]

[illegible]

建築工事 細目別内訳

14

本館						
建具改修				改修		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(鋼製建具)	調整費含む					
ST-1 ランFIX付三方枠	W1000 × H2550	6	か所			
運搬費		1	式			
(トイレ - ス)	特記無き限り メラン化粧板張りフラッシュとする 調整費含む					
TB-1 トイレ - ス	延W6082.5 × H2000 片開き戸(3か所)共	1	か所			
TB-2 トイレ - ス	W 700 × H2000	6	か所			
TB-3 トイレ - ス	W1149 × H2000 片開き戸(1か所)共	1	か所			
TB-4 トイレ - ス	W 750 × H2000	3	か所			
TB-6 トイレ - ス	延W6082.5 × H2000 片開き戸(3か所)共	2	か所			
TB-7 トイレ - ス	W1149 × H2000 片開き戸(1か所)共	2	か所			
運搬費		1	式			
(ガラス)						
フロート板ガラス	厚さ5 シーリング 特寸 2.18㎡以下 清掃別途	2.9	㎡			
ガラス清掃		2.9	㎡			
(その他)						

[illegible]

建築工事 細目別内訳

16

本館		内装改修		撤去		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去	鉄筋切断共 人力 集積共	4.9	m3			
CB撤去	人力 集積共	2.5	m3			
ｶｯﾀｰ入れ	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 厚さ20～30mm	49.9	m			
ｶｯﾀｰ入れ	ﾎﾙﾀﾙ面 厚さ20～30mm	173	m			
上框ﾌﾞﾛｯｸ撤去	集積共	14.2	m			
床ﾀｲﾙ撤去	下地ﾎﾙﾀﾙ共 集積共	24.7	m ²			
床ﾎﾙﾀﾙ・床人研ぎ撤去	集積共	0.6	m ²			
ﾋﾞｰﾐﾙ床ｼｰﾄ撤去	集積共	8.2	m ²			
ﾋﾞｰﾐﾙ幅木撤去	集積共	0.4	m			
壁ﾀｲﾙ撤去	集積共	4.2	m ²			
壁ﾀｲﾙ撤去	下地ﾎﾙﾀﾙ共 集積共	38.3	m ²			
天井合板・ﾎｰﾄﾞ撤去	一重張り 一般 集積共	3	m ²			
天井合板・ﾎｰﾄﾞ撤去	一重張り ﾏｽﾍﾞｽﾄ含有 集積共	95.2	m ²			
天井下地撤去	集積共	95.2	m ²			
面台ﾌﾞﾛｯｸ撤去	集積共	24.3	m			

[illegible]

本館		内装改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(構造)						
異形鉄筋	SD295A D10	0.02	t			
異形鉄筋	SD295A D13	0.1	t			
鉄筋スクラップ 控除		▲0.01	t			
鉄筋加工組立	RCラーメン構造 階高3.5～4.0m程度 形状単純	0.2	t			
鉄筋運搬費	4 t 車 30km程度	0.2	t			
鉄筋溶接	D10 片面10d	84	か所			
鉄筋溶接	D13 片面10d	140	か所			
溶接金網敷	径6.0 100×100	78.3	m ²			
普通コンクリート	土間コンクリート Fc=24N/mm ² S=15	0.6	m ³			
普通コンクリート	Fc=24N/mm ² S=15	0.2	m ³			
構造体強度補正		1	式			
コンクリート打設手間	土間コンクリート 人力打設 S15～S18	0.6	m ³			
コンクリート打設手間	2階床 人力打設 S15～S18	0.1	m ³			
コンクリート打設手間	3階床 人力打設 S15～S18	0.1	m ³			

本館		内装改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
型枠	普通合板型枠 ラーメン構造 地上軸部 階高2.8m程度	1.4	m ²			
型枠運搬費	4t車 30km程度 往復	1.4	m ²			
(床)						
溶接金網敷	径6.0 100×100	52.2	m ²			
汚垂石タイル	2200×600 下地タイル別途	1	か所			
汚垂石タイル	1800×600 下地タイル別途	2	か所			
床タイル塗り	金ゴて ビニル系床材下地 厚28	29.5	m ²			
床タイル塗り	金ゴて ビニル系床材下地 厚100	48.7	m ²			
床タイル塗り	木ゴて 一般タイル下地 厚37	3.5	m ²			
ビニル床シート	無地 厚さ2.0 織布積層ビニル床シートFS 多湿部 熱溶接工法	78.2	m ²			
ビニル床シート	無地 厚さ2.0 織布積層ビニル床シートFS 一般床 熱溶接工法 下地調整共	3	m2			
ビニル床シート	無地 厚さ2.0 織布積層ビニル床シートFS 多湿部 熱溶接工法 下地調整共	11.9	m ²			
(幅木・壁)						
ビニル床シート立上げ	H=100 無地 厚さ2.0 織布積層ビニル床シートFS 多湿部 熱溶接工法	84.2	m			
ビニル床シート立上げ	H=100 無地 厚さ2.0 織布積層ビニル床シートFS 多湿部 熱溶接工法 下地調整共	40.9	m			

建築工事 細目別内訳

20

本館		内装改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
内装壁タイル張り	ユニットタイル 有機系接着張り(タイプ) 類 施ゆう 100mm角 タイル面	19.2	m ²			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	21.1	m ²			
軽量鉄骨壁下地	75×45×0.8 @300	10.5	m ²			
壁タイル塗り	金ごて 内装タイル接着張り下地 -	19.2	m ²			
壁 シーシング せっこうボード 張り(GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード 下地 突付け -	25.9	m ²			
壁 化粧けい酸 カルシウム板張り	厚6	158	m ²			
化粧ケイ酸板 同上出隅役物	アルミ	30.6	m			
遮音間仕切	LGS下地 両面耐水PBt=12.5 GW24k充填	85.8	m ²			
(天井)						
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @225 インサート別途	93.6	m ²			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 350×350mm ボード等切込み共	6	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 450×450mm程度 ボード等切込み共	17	か所			
天井後施工アンカー		141	か所			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	17	か所			
天井廻縁	塩化ビニル製	141	m			

建築工事 細目別内訳

21

本館						
内装改修				改修		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
天井 化粧 せっこうボード 張り(GB-D)	厚 9.5 準不燃 トリプル 突付け	95.7	m ²			
天井 ロックウール 化粧吸音板張り (DR)	フラット内部用 厚12 不燃 軽鉄直張 -	1	m ²			
(その他)						
シーリング	一般部 変成シリコン系(MS-2) 5×5	48.2	m			
シーリング	一般部 変成シリコン系(MS-2) 10×10	11.7	m			
シーリング	化粧ケイカル板目地	268	m			
アルミジョイナー		125	m			
女子便所 洗面カウンター	マーブルカウンター 2200×350 洗面穴3か所	3	か所			
1F男子便所 洗面カウンター	マーブルカウンター 1500×350 洗面穴2か所	1	か所			
2.3F男子便所 洗面カウンター	マーブルカウンター 1800×350 洗面穴2か所	2	か所			
ビニルカーテン	W1550×H2000	6	か所			
天吊カーテンレール	アルミ H=550 L=1550	6	か所			
面台	メラミン [®] ストフォーム 20×150	11.7	m			
天板	メラミン [®] ストフォーム 20×150	11.6	m			
天板	メラミン [®] ストフォーム 20×200	0.8	m			

[illegible]

発生材処理						
本館		処分				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
撤去材処分	コンクリート塊	4.9	m3			
撤去材処分	がれきくず類	4.5	m3			
撤去材処分	ガラス及び陶磁器くず類	0.5	m3			
撤去材処分	廃プラスチック類	0.02	m3			
撤去材処分	木くず類	0.5	m3			
撤去材処分	廃石こうボード類	0.02	m3			
撤去材処分	アスベスト含有材	0.4	m3			
撤去材処分	混合廃棄物	4.1	m3			
スクラップ控除	アルミ - H4	▲ 352	kg			
計						

電気設備工事 細目別内訳

25

本館						
電灯設備				電灯分岐		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
LED灯	LSS9-4-65	4	個			
人感センサ	親機8A・広角検知	6	個			
人感センサ	子機・換気扇連動	6	個			
人感センサ	子機・増設用	12	個			
人感センサ	自動・切・連続 2回路	6	個			
600Vホリゾン絶縁 耐燃性ホリゾン ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C 管内	14	m			
600Vホリゾン絶縁 耐燃性ホリゾン ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ビット・天井	116	m			
1種金属線ひき(MM1)	B型(40.4mm)	7	m			
1種金属線ひき(MM1) 付属品	B型(40.4mm) コナホックス	6	個			
1種金属線ひき(MM1) 付属品(材料費)	B型(40.4mm) フッシンク	12	個			
1種金属線ひき(MM1) 付属品	B型(40.4mm) 1個用スイッチホックス	6	個			
合成樹脂製 アウトレットホックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	15	個			
撤去 照明器具	FL40W-1 直付	4	個			
撤去 スイッチ	1P15A×2+PL	6	個			
撤去 IV電線	1.6×1 管内	170	m			

電気設備工事 細目別内訳

27

本館						
電灯設備				コンセント分岐		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電灯盤	1LA-1 改修	1	面			
電灯盤	2LA-1 改修	1	面			
電灯盤	3LA-1 改修	1	面			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×2 (接地端子付 一体形) 125V	12	個			
フラッシュプレート (金属製)	角型 プランク	2	個			
600Vホリゾン絶縁 耐燃性ホリゾンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	3	m			
600Vホリゾン絶縁 耐燃性ホリゾンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	24	m			
600Vホリゾン絶縁 耐燃性ホリゾンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C FEP内(PF・CD)	46	m			
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	2	m			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) コナホックス	2	個			
1種金属線び(MM1) 付属品(材料費)	A型(25.4mm) プッシング	4	個			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) 1個用スイッチホックス	2	個			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	44	m			
合成樹脂製 アトレットホックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	12	個			
機械はつり(ダクト ントカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 50mm	3	か所			

[illegible]

本館 テレビ共同受信設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
フラッシュプレート (金属製)	角型 ブランク	1	個			
EM同軸ケーブル	EM-S-7C-FB 管内	8	m			
EM同軸ケーブル	EM-S-7C-FB ビット・天井	16	m			
EM-CEEケーブル	2mm2- 2C 管内	8	m			
EM-CEEケーブル	2mm2- 2C ビット・天井	16	m			
ねじなし電線管 (E)	露出配管 31mm	8	m			
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	1	m			
1種金属線ぴ(MM1) 付属品	A型(25.4mm) コーナボックス	1	個			
1種金属線ぴ(MM1) 付属品(材料費)	A型(25.4mm) プッシング	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 付属品	A型(25.4mm) 1個用スイッチボックス	1	個			
丸形露出ボックス	31(E31.28) 1方出	2	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	1	個			
機械はつり(パイプ カッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 50mm	4	か所			
機械はつり(パイプ カッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 50mm	2	か所			
防火区画貫通処理 材	φ50	4	か所			

[illegible]

電気設備工事 細目別内訳

32

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

37

本館 排水設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 50A	15	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 65A	18	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 75A	62	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 100A	21	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 50A	40	m			
保温工事		1	式			
掃除兼用ドレ	80A	9	個			
掃除兼用ドレ	100A	3	個			
床上掃除口 (非防水形)	V P 用化粧形 CVAT 100A	4	個			
機械はつり(ダクトカッターによる配管用貫通口)	100～150mm 75mm	8	か所			
機械はつり(ダクトカッターによる配管用貫通口)	100～150mm 100mm	6	か所			
機械はつり(ダクトカッターによる配管用貫通口)	100～150mm 125mm	12	か所			
機械はつり(ダクトカッターによる配管用貫通口)	100～150mm 150mm	6	か所			
計						

機械設備工事 細目別内訳

38

本館 撤去工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【衛生器具設備】						
大便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	3	組			
和風便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	8	組			
小便器撤去	洗浄弁式床置小便器 再使用しない	9	組			
掃除流し撤去	バ ック付き掃除流し 再使用しない	1	組			
洗面器撤去	水栓1個、水栓2個 再使用しない	6	組			
鏡撤去	再使用しない	6	枚			
単水栓撤去	13A	16	m			
【給水設備】						
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 20A	66	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 25A	4	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 40A	4	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 50A	2	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VD)	ねじ接合 機械室・便所 20A	14	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VD)	ねじ接合 機械室・便所 25A	1	m			

機械設備工事 細目別内訳

39

本館 撤去工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VD)	ねじ接合 機械室・便所 40A	6	m			
保温撤去		1	式			
ライニング仕切弁	5K(フランジ) 65A	3	個			
【排水設備】						
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 50A	23	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 65A	5	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 75A	56	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 100A	23	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	機械室・便所 50A	34	m			
保温撤去		1	式			
床上掃除口 (非防水形) 撤去	50A	1	個			
床上掃除口 (非防水形) 撤去	80A	2	個			
床上掃除口 (非防水形) 撤去	100A	3	個			
床上掃除口 (防水形) 撤去	65A	2	個			
床上掃除口 (防水形) 撤去	80A	4	個			

[illegible]

[illegible]